京城日報

本紙定價 一ヶ月金五十五錢 前金
廣告料金 五號十五字詰一行金一圓五拾錢
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城 合資會社京城日報社

十一月九日夕刊（朝夕併せて八頁）

◇休戰條件 ＝陸軍に關する分＝

聯合與國對獨休戰條件中陸軍に關する分は總て左記八箇條より成り米國大統領の手を經ずして聯合國軍事委員佛國軍總司令官フォッシュ元帥より直ちに獨逸側軍事委員に通附したる筈なり（東京特電）

一、白耳義、ルクセンブルグ及び佛蘭西より速かに撤退すること
二、ライン左岸の撤退
三、ライン河を中心として三十基米突乃至四十基米突の地帶を一般に緩衝地帶とする事
四、ライン橋頭堡の全部並にケルン、コブレンツ、マインツ、マンハイム、メッツ、ストラスブルグより撤退すること
五、重砲大砲機關銃飛行機の提供
六、占領地の建物は總て破壞すること無く全部完全の儘提供すること
七、地雷、井戸に投毒したるもの其の他人畜に危害を及ぼす虞あるものを明瞭に表示すること
八、空中及び地上に於ける戰鬪行爲即時休止
尚ほ以上は一箇月以内の期間に實行すること

◇是れぞ致命傷 獨逸運命の岐るゝ所 ＝峻烈なる○○條件＝

聯合國側より提供せし對獨休戰條件中に○○に關する條件の内容は頗る峻烈なるものにて全然獨逸○○を根柢より打破し以て將來○○に於て勢力を振ふ能はざらしむるの目的を達せんとするに在り獨逸が斯る屈辱的條件を認容するや否やは尚疑問とせらるゝも今や同國内保守黨中央黨軍閥派は躍起となりて國論を喚起するに努力主戰の態度を持續しつゝあるに拘らず大勢は皇帝を退位せしめ右條件を承認するに傾きつゝあり殊にリープクネヒト一派の社會黨は露國過激派の思想に感染し現に勞農會なるものを設け極力共和政府の樹立及び平和を主張し軍閥派及び兩黨を脅威しつゝあるを以て結局右の條件を認めざる可らざるに至らん果して條件承認の曉は獨逸○○の主力は全然聯合國に引渡さるべく從つて獨逸の勢力下にありし露國○○をも聯合側に入らしむるに於ては期せずして形勢を一變せしめ延て過激派の勢力を一掃し一時獨逸の籠弄に委されたるクールランド、リスアニア其他の地方も聯合國の勢力下に屬せしむることゝなり全露國の形勢を聯合國に有利なる方面に導くに至るべしと某將軍は語れり（東京特電）

◇更に大決戰を試みん フォッシュ將軍意見尊重

七日其筋に達したる情報に據ればヴェルサイユに於ける最高軍事會議にてはフォッシュ元帥の意見を大に尊重せり元帥の意見なるものを解釋するに元帥は同會議の協議の如何に拘らず猶一度一大決戰を行ひ獨軍をアントワープ、メッツ線に追詰むるの必要ありと做すもの、如し（東京特電）

◇講和會議使節 山本伯の正使珍田大使の副使か

講和會議の使節が何人の手に落つべきかは昨今朝野の一問題となり居れり折柄剛氣滿々たる後藤男は名を靜養に託して箱根に閉籠もり居るが一夕世間體を繕ひながら山縣公を小田原古稀庵に訪問し講和會議使節の自選運動を爲したるは隱れも無き事實なるが而も此運動は山公の意向を動かし得ず結局閣議に上る場合ひには原首相と山縣公、松方侯との間に協定を遂げて山本權兵衛伯を起して是が重任に當らしむるに至るべく伯は曾て日英同盟に附屬せる軍事協定の爲め倫敦に赴き現在の英國參謀總長フレンチ元帥以下軍事的主腦者と意見を交換し顏の賣れ居る關係もあり殊に政治上の歷史的因緣即ち過去のシーメンス事件に祟られし窮境を脫して復活せしむべき事情あり旁々派することゝせば山本伯を正使とし珍田駐英大使を副使とするの外無かるべしと江木翼政友會顧問は語れり（東京特電）

◇共和黨の勝利

共和黨は下院に勝を制したり民主黨候補スミス氏は紐育知事に選擧さる可し（紐育電報）

◇停戰命令見合

各方面より停戰命令發布を要求しつゝあるも徐總統は未だ其時機に非ずとし當分發布を見合はすべしと（北京電報）

◇米兵哈爾賓到着

米國兵の一部は領事館警護の名義の下に六日浦鹽より當地に到着せるが引續き尚增員ある筈なりと傳へらる（哈爾賓電報）

◇對日米輸出拒絕

北京來電＝江蘇省議會は最近日本より再び支那江蘇米の輸出を要望し來れるに對し特別會議を開き討議したるが其の結果江蘇省北部は土匪の被害甚だしきと南部は米作豐穣ならずとの理由を以て日本の要求を拒絕し依然輸出禁止を繼續するの決議を爲したる旨中央に返電し來れり（北京特電）

◇政友近畿大會

八日奈良市に於て開催したる政友會近畿大會の決議左の如し（奈良電報）
一、國民思想の統一を期すること
二、交通機關の擴張完備を計ること
三、選擧法を改正し選擧權を擴張すること
四、文官任用令を改正すること
五、物價を調節し國民生活の安定を計ること
六、徹底的社會政策を實行すること

◇滿蒙毛織會社 發起人會

資本金一千萬圓にて計畫中の滿蒙毛織株式會社は八日精養軒に於て發起人會を開き委員長は石塚英藏氏に決定せり因に公募發表は一兩日中なる可し（東京特電）

◎第二回稻作豫想 一千三百六十七萬一千餘石

本年の稻作は未曾有の豐作なる事は屢報ぜる如くなるが秋分日以後稻熱病及び早霜の爲め收量を損ぜられたる地方ありたるも天候大體に於て順調なりし爲め登熟良好に行はれ近年稀有の豐作を示せり今十一月一日現況に依る本年第二回收穫高に就き總督府の發表せる所を見るに米收穫豫想高一千三百六十七萬一千二百六十一石襲の秋分日第一回收穫豫想高と略同額にして前年の實收高に比すれば百五十五萬八千六百三十一石即ち一割二步九厘の增收を示せり左に水稻收穫高累年對照並に大正七年地方別第二回水稻作豫想高及び前年實收高を表示す

▲水稻收穫高累年對照

年次	收穫高
大正元年	八、八九三、二三八石
同二年	一〇、〇〇一、五八七
同三年	一二、〇五七、四三四
同四年	一一、二七九、五三一
同五年	一二、四三〇、二八四
同六年	一二、一一二、六三〇
同七年第一回豫想	一三、七一八、七一三
同年第二回豫想	一三、六七一、二六一

▲地方別第二回收穫豫想高及前年實收高

道名	本年第二回豫想	前年實收
京畿	一、八一七、五一七石	一、五六六、一五一
忠北	六六〇、一四九	六〇〇、一六八
忠南	一、〇〇〇、七〇〇	一、四九〇、二四〇
全北	一、四六八、〇〇〇	一、四四六、九四〇
全南	一、七五五、五〇八	一、四九〇、六四〇
慶北	一、六六七、六六八	一、三九〇、六四〇
慶南	一、七一九、八一七	一、六九〇、一六四
黃海	一、〇四六、三五四	五八四、三一六
平南	五五一、四六八	四九〇、八〇一
平北	四九八、一〇五	五〇一、二三〇
江原	四三三、八〇九	四一九、九一
咸南	三五九、〇〇九	二九八、一九六
咸北	三六、四六六	三一、三三七
合計	一三、六七一、二六一	一二、一一二、六三〇

平安北道の前年に比し減少せるは霜害を被りたる地方ありたる外郡に於て早霜の爲め登熟不良なるもの多かりしに依る

◎客月貿易 三千五百四十五萬餘圓

十月中の朝鮮貿易額は輸移出一千七百九十三萬餘圓輸移入一千七百五十一萬餘圓合計三千五百四十五萬餘圓にして出入共

▲空前の盛況を示し之れを前年同月に比するに輸移出一千五十二萬餘圓輸移入七百九十七萬餘圓合計一千八百五十萬餘圓を增加せり而して一月以降の累計貿易額は輸移出一億一千五百九十一萬餘圓輸移入一億二千二百九十三萬餘圓合計二億三千八百八十五萬餘圓にして入超額七百一萬餘圓を計上し之を前年同期に比すれば輸移出五千七萬餘圓輸移入四千二百五十萬餘圓合計九千二百五十七萬餘圓を增進し入超額は七百五十七萬餘圓の減少を示せり次に出入貿易の内容に就き前年同月と比較觀察するに

▲輸移出貿易に於て米は輸出向き依然不振を免れざりしが内地向きは市價騰貴に於ける既約品の臨時船に依り續々發送せられたる關係上頗る盛況を呈し數量十二萬七千餘石價額五百六十七萬餘圓を增加し尚又銑鐵及び魚類の荷は相變らず盛んにして前者二百六十六萬餘圓後者百十七萬餘圓の增加額を算したるのみならず其他繭四十四萬餘圓石炭二十一萬餘圓金鑛及び鐵鑛十八萬餘圓煙草十五萬餘圓等增加の著しきものありしに由り一面豆類二十二萬餘圓小麥九萬餘圓人蔘並に黑鉛各十七萬餘圓牛皮八萬餘圓皮革製品等の減退を見たるに拘らず差引總額に於て前年同月に比し十四割なる

▲異數の增進を告げたり、輸移入貿易にありては綿布類は從來相場騰貴の爲幾分仕入手控への傾向ありしが愈需要期の切迫に連れ入荷を促進したるもの、如く生金巾類八十九萬餘圓日本綿布十八萬餘圓天竺布十萬餘圓を增加したるのみならず事業用品の輸移入は引續き活況を告げ諸器械百七十萬餘圓軌條及び同附屬品十九萬餘圓鐵筒及び管九萬餘圓石油四萬餘圓の增進を示し其他石油十一萬餘圓小麥粉十六萬餘圓砂糖十萬餘圓綿糸及び打綿十四萬餘圓紙類二十六萬餘圓等增加の主なるものにして之れに反し

▲減退の著しきは銅十一萬餘圓鋼鐵及び木材等の各五萬圓内外を示せるに過ぎず結局移入總額に於て前年に比し九割四分の增加を算せり

◎鐵道借款の前途 果して如何に推移するか 鮮銀當局者談

前寺内内閣は支那借款に對し積極的の態度を執りしに付其結果

▲成立借款 は頗る多數に上りたるも現内閣は支那借款の交涉を極めて消極的ならしむるの方針を執るものゝ如く使途明瞭なる經濟借款にあらざれば銀行團の引受けをなさしめざるやうなり然らば興銀鮮銀臺銀三行と支那政府との間に既に豫備契約の成立し居れる（一）吉會鐵道（二）滿蒙支六鐵道の借款は果して如何なる運命に遭遇すべきか右に付東京に於て三銀行主腦者は過般來大藏省と交涉を續けつゝある事は當紙報道の如く未だ最後の決定を見たる旨の通知には接せざれども要するに

▲既成契約尊重 の意味を以て契約濟みのものまで破棄する如き事はなかるべし唯吉會線は十二月中旬まで滿蒙支六鐵道は一月下旬までに本契約の締結を行ふやう兩借款とも豫備契約に於て協定しあるに付該期間内に本契約を結ばんとするもので交涉を進むる必要ある譯なるがそれには（一）絕對に南方討伐費等に該資金の融通をなさしめざる事（二）資金は必ず鐵道の建設に投ずるやう監督を附するか若くば相當成約をなす事其の他に於て前回豫備契約の締結に於て我が事となるべきを以て果してその成立を見るや否やは不明なれど前閣の執れる態度より

▲一層緊縮 を必要とする渡金も吉會線には一千萬圓滿蒙支六鐵道には二千萬圓を既に供給し居り更に滿蒙支鐵道は朝鮮に直接の關係なきも吉會は多年の問題たり殊に清津會寧間の鐵道全通せる今日吉會線の敷設は北鮮の開發に關する重要の影響あるものなれば今後の支那借款は使途の監督並びに

▲擔保の確保 等に於て條件困難となるべく到底從來の如く續々成立を見る事は六ケ敷かるべしと思惟せらる

◎市中金利小締 一二厘方引上

京城市中各銀行の金利は客月十六日朝鮮銀行標準金利引上あり十一月一日よりは一齊に預金利子の引上を實行せりと更に講和の氣運は漸進していつ平和の期を迎ゆる事となるか茲許氣迷ひ期に入りしを以て最近一流商業手形割引率從來日步二錢一厘乃至二錢二厘なりしものを一厘方引上げ二厘乃至三厘とし更に二流以下の手形は對手方の信用資産狀態にもよれど二厘乃至三厘方の引上を實行せる由にて金利小締の傾向にあり

▲地方も引上 鮮銀の利上預金利子の引上並に時局の關係上標準を示すべき京城金利の昂騰は自然各地の倣ふ所となるべく折柄出穀期に際會し資金の需要益多きを以て金融の緊縮は免れざるべし

◎九千萬圓突破 鮮銀券漸膨

朝鮮銀行券の發行高は十月末八千八百萬圓臺なりしも九月に入りて逐日三四十萬圓の發行增を來し六日九千萬圓を突破し七日九千一百萬圓を示して新記錄を作り八日は聊か收縮し九千零九十三萬圓となりたり尚ほ愈新穀の出廻り季に入れるを以て今後の增加率は從前よりの速度を早むべく因に最近の發行增は全部正貨發行により保證發行はなし居らず

◎京畿金融現況

九月末現在調京畿道管内二十二地方金融組合の狀況を聞くに組合員總數一萬一千二百九十六人にして前年同期に比するに一千五百六十三名を增加せり而して預金合計七萬四千百九十圓二十三錢現金一萬一千四百四十五圓十五錢利益金二萬六千百三十五圓五錢五厘なりといふが今其貸借並に資産の内譯を示せば左記の如し

▲負債の部 出資金十二萬〇三百九十四圓政府下附金二十四萬八千七百二十圓補塡準備金六萬五千四百十一圓五十七錢五厘特別準備金七千六百二十圓借入金七萬五千三百五十一圓六十三錢預り金八萬八千七百八十五圓六十七錢銀行代理店一千五百五十七圓六十七錢雜勘定一萬八千二百十九圓五十八錢四厘利益金二萬六千百三十五圓合計六十九萬七千八百二十七圓八十四錢四厘

▲資産の部 未拂込出資金七萬七千三百九十六圓九十三錢貸付金三十六萬五千五百三十五圓四十二錢共同購入金三百三圓十四圓二十錢地所建物其他所有物六萬二千六百七十七圓七錢農銀代理媒介貸付六萬六千一十九圓二十七錢九厘雜勘定五百五十八圓二十三錢現金一萬一千四百四十五圓十五錢預け金七萬四千百九十圓九十二錢五厘

◎林務主任會議

總督府に於ては來る十一日より第二會議室に各道林務主任及び營林廠林務主任を招集し小原殖産工部長官統裁の下に會議を開く可く每日午前十時より午後四時迄とし十一、十二兩日は打合せ、十三日は指示及び注意十四日は講演及び總督の訓示あるべし

◎林野調查施行

公示京畿道長官は本月八日附道示第四百八十號を以て安城、龍仁、利川三郡各一圓地域内に土地を所有する者又は朝鮮林野調查令施行規則第一條に規定する者

▲國有林野 の緣故者は十一月八日より同年十二月十五日の期間内に施行規則第二條の規定に依り申告書を土地所在の面長に提出すべく申告書用紙は面長之れを交附し朝鮮林野調查令施行第四條に規定する標杭は前項期間に當該吏員の指示に從ひ之れを建設すべき旨を告示する所ありたり右に關聯して入澤京畿道第一部長は八日附安城、龍仁、利川各郡守宛十二月上旬實施調查の手の豫定なるを以て左記の通り處理すべき旨通牒を發せり即ち本文告示の全文を適當の場所に掲示し尚調查の趣旨を誤解なき樣一般人民に周知せしめ

▲實地調查前 に洩れなく申告せしむること會計事務章程第百七十三條第一項第十三號及び同條第三項に依り道長官の保管に係る官有財産の内林野調查令第三條第三項に依り通知を要するものは便宜官に於て通知し且つ同令施行規則第四條第一項に依り標杭を建設せしむること、林野調查令第五條に依る地主總代は一町步調查に付二人とし其の執務日數に依り手當を支給する事、調查中は常に當該吏員を派して監督せしむるも郡に於ても吏員を繰合せ出張監督せしむる事、面に於ける申告書の

▲整理充分 ならざる時は調查の進行上影響する所尠からざるに付面職員中林野調查擔當員を定めしめ必要なる事項を充分知得し申告書の整理を充分ならしむること、地籍圖臺帳寫及び林野に關する土地所有權證明簿並に登記簿は實地調查上必要に付き郡備付の帳簿並に所轄地方法院に就き其の面別に閲覽し且つ謄寫し置く事、既調查濟國有林野及び未墾地調查は道備付の帳簿及び圖面に依り吏員を傭ひ入れ謄寫せしむべく是等吏員の給料は各面林野調查費の内より支辨の要あるを以て請求に應じ支辨遲延せざる樣相當準備し置くことの七項なり

◎租稅徵收好況

京城仁川管内に於ける市街地税附加税家屋税附加税戸別税營業税及び雜種税等の滯納狀況を聞くに總滯納人員七萬九千六百五十七人税額十二萬八千百七十八圓八十二錢にして内督促狀發送前納付者三萬五千二百八人八萬一千九百九十七圓三十八錢同發付後納付者一萬四千百九十八人七萬六千百十一圓四十四錢財産差押へ前納付一萬八千七百八十一人一萬九千四百十二圓十一錢財産差押へ二萬一千五百九十八人處分決行前納付七千九百十九人處分決行徵收一萬三千五百九十一人三萬二千九百十八圓十五錢にして以上は本年度所屬の分なるが前年度に比し滯納欠損細年度納付期日繰越高等著しく減少し徵收上好成績を收めたり之れ檢閱も最嚴にし賦課公平を期し納期に勵行等諸種整理したるに因る又

▲昨年度 の分としては前年度より繰越五千七百七十一人六萬七千七百三十九圓の滯納あり内財産差押へに依る徵收による者百六十一人三百五十九圓の二百四十八人六百八十八圓處分決行八十七錢税金欠損によるもの三千四百五十八人四千六百六十三圓翌年度繰越にあるもの二百九十九人二百四十七圓あり今前年度と對比する時は京城にては繰越額に於て特別戸別人員三十九人金額八十八圓九十五錢營業税人員十一人金額十八圓二十錢雜種税人員九十七人金額十圓三十八錢を何れも減少せるが本年度に於て多少の課調を發見せしに因り又翌年へ繰越の前年度に比し著しく減少せしは努力整理したるに因るものなり仁川に於て前年度よりの繰越額が前年度への繰越額と合計に比し戸別税、營業税に於て減少せるは何れも去者に係る滯納金にて繰越前年度經過後何れも當該税又は發見せしに付調定額を減じ雜種税に於て人員四戸減少したるは同税發效の延人員集計に誤算ありて更正せしに基因するなり

◎殖銀會議（第三日）

殖産銀行の店長會議は九日も引續き第三日目を樓上に開會し日程により會議を續行し五時半頃散會せり

◎土地收納

東拓移民の土地代年賦納金は從來米安不作等の關係上意納多かりしも昨年は米價高値を好期として東拓支店にてはその收納を督勵し約二十萬圓意納中十萬餘圓を收めたるが本年は未曾有の豐作にして米價も頗る硬調なるを以て悉皆收納を終る方針を立て植民課は努力し居れり尚ほ該土地代を完納し終らざる間は土地の所有權を移民に與へぬ事となり居り移民としても意納は其の不利となる勘定に付會社としては多少の故障を排してもその收納を相互のために勵行しつゝあり

◎馬山線新驛

十一月十六日より朝鐵の馬山線洛東江、檢林間に檢林停車場を設置し營業を開始する事となれりその哩程左の如し

洛東江檢林亭間 五哩一分
檢林亭進永間 四哩七分

尚ほ同停車場にては當分の内大小荷物の取扱をなさずと

◎實彈射擊會

昌德宮警署にては十一日午前義州通り獨立門外に於て實彈射擊會を擧行すべく當日は署員全部參加すべし

◎鮮銀の張宴

朝鮮銀行にては九日午後六時半より目下入京中なる殖産銀行支店長同行本店課長を朝鮮ホテルに招待張宴せり

人事消息

▲西田三三郎氏（元山每日社長） 九日入京山本へ
▲[illegible]氏（西鮮日報社長） 同上
▲木田水原模範場長 九日朝入京巴城館に投宿
▲乾博士 九日朝内地より入京巴城館に投宿
▲白井代議士 八日夜退京内地に向ふ
▲長野虎太郎氏（木浦新報主幹） 九日入京山本へ

大邱より再啓 鯨洋生

七日夜大和に於ける、吾鮮民組びの同郷出身後援者の催に係る、即ち國人親睦會は、我々の感會なき、例に依り例の如く、獻酬狼藉、擴發々、夜十時散會して宿、就寢。明ければ八日、半霽、半晴、冷依然肌を刺す。予等一行宮宿にて、梁上打君、木浦活君、及び予等は、梁上公の腰掛に酒ひ、夜頬及び他、悉く公の席中に移はれ、呆然、悄然、啞然たり、殊に予に至っては遂に一衣無きに至る。梁上公の、に何の言無し 不幸にして、弓仲のオく、彼亦梁上の君子を以てせず。蓋し之れか後漢の大丘の[illegible]なるべし、何々。午前 席、の同志 正午より停車場 にて、行、會 出席 組織せ 會の午 同夜は 於ける、 會よりの晩 之にて大會も 程に滯り無く[illegible]

値上廣告

諸材料騰貴に付き
來る十一月十日より
大樽一樽に付 金二圓
右値上仕候也

仁川酒造組合

模造品續出に付注意

本器は科學界の泰斗マイケルファラデー氏の發見唱導に係りダイヤマグネチズムの原理に基く大氣中の酸素を利用に依る治療器にして使用後直に脈搏の整調、強度を感じ疾病の根元を撲滅せしむるに驚くべき偉力を有す實に物理療法中の權威たり特に多年藥用の效なき難治の病者に適む

效力永久にして器械代以外藥品等の費用を要せず使用簡便にして何等の危險なく婦人子供も容易に使用することを得、脚氣、リウマチス、神經痛、胃腸病、心臟病、糖尿病、神經衰弱、生殖器病、肺炎、肋膜炎、感冒、婦人諸病に偉大なる效力あり、實驗者の告白書は申込次第無料贈呈す

オキシパサー

定價金參拾九圓
東京市麴町區有樂町一ノ三
大日本オキシパサー商會
電話本局二六九七 振替東京二三八二一

特約店 京城本町二ノ七一 酒本高明商店

廣告

壹錢値上ゲ（肌着類足袋及ビ蠟引物）
十一月ヨリ實行仕候

京龍西洋洗濯組合

優良銘酒

特約店
京城岡崎町
嶋屋本店販賣部
電話九〇三番 二三三番

女義太夫界の泰斗

長廣一行來る

拜啓四方御客樣方益々御清榮奉大賀候扨而先般來滿洲地方に於て到る處大好評を博し候大阪第一流女義太夫竹本長廣一座愈々當地に招聘し當十一月九日午後六時より當館に於て連夜銘々大得意の物を撰出し開演仕候間何卒皆々樣御誘合され開場當日より賑々敷御來場被成下度偏に奉願上候

館主 敬白

每日午後六時開演

梅川忠兵衛 新ノ口村之段 竹本住若
攝州合邦辻 合邦内の段 竹本旭若
三勝半七 酒屋之段 竹本仙龍
菅原傳授四段目 寺子屋之段 竹本長廣
糸 豐澤新六

入場料 壹等一圓 貳等七拾錢 參等參拾錢

浪花館 電話二六〇番

平壤京谷商店製
耐火煉瓦販賣
京城古市町
苫米地商店
電話九四一、三一〇八番
振替京城五三三番
(2)

版 時間表

大正七年七月一日改正現行

思召は有るが
御健康が許すか何うか
李太王の御東上問題
御慶事には李王殿下が參列されるのが當然

王世子殿下の御慶事が世の噂に上る毎に屹度李太王殿下の御東上が問題になることの前も然うであつたが今度も亦然うである右について李王職の某課長は語る『一度東上したい――これは李太王殿下の多年の御宿望であるが殊に近年王世子殿下を通じて聖上陛下から御病氣御見舞を忝うされて以來一層御東上の念を增されたやうに拜察してゐる御慶事は果して何時になるか豫測さへし兼るが何しろ是は

◆目の中に 入れるも痛くない程に思召す御若君の御一生に只一度の御盛儀であるから何は措いても參列し度いと思召すのは實に當然のことである彼此相俟つて李太王殿下の御胸中は拜察するだに恐縮に堪へぬが此處に

◆一つの障碍 とも云ふべきは殿下御健康上の問題である殿下は多年の御宿痾たるリウマチスがある上に過般病はれた御持疾もスツカリ御快癒と云ふところまで治療が進んで居らぬ尤も近來御元氣は頗るお宜しい方であるが何と云つても御病氣が御病氣だから

◆御旅行は 一寸御困難であらう從つて實際御東上の御志望はあつても御健康次第では果して何うかと思ふ斯樣譯で李太王殿下は或は前代曾て其比を見ざる未曾有の御盛儀に參列なさる事が出來ぬかも知れぬが假に御健康の問題などは差し措いて單に李王家として御慶事に參列すると云ふ點から考へて見ると李太王殿下は既に

◆御隱居の 御身であるから當然李王家の御當主たる李王殿下が御參列になるのが順序であらう』

李王を記念し參らせて
近衛步兵第二聯隊道場開き
王世子殿下の臨場=第二聯隊某將校談

昨年李王殿下御來京に際し我近衛步兵第二聯隊の將校團へ酒肴料として御下賜金があつたこれを徒らに消費するのも恐れ多い次第であるとて遂に劍道場を建設して遂に殿下の御記念として遺す事となしたかくて愈去月の二十六日

見事な道場が 落成し其開場式を我聯隊內で擧行する事としたのである來賓としては李王世子殿下を始めとして大野第一旅團長閣下渡邊第一聯隊長及び山口參謀等七八名とそれから折から來京中の國分李王職次官及び劍道師範高野氏等五六名とのみであつたが先づ當日は若手將校連の試合に開始龍虎搏つ壯觀あり夕方から將校集會所で祝宴會を開いた百四五十人の將校が整列の食卓の前に起立の中を

王世子殿下 には設けの御座に著かれ續いて來賓將校の席定まるのを待つて第二聯隊長代理として藤田中佐の挨拶あり是れに對して來賓側を代表した大野旅團長の挨拶があつた曰く

『本日は我等一同此の目出度き道場開きに招待され聊き在合せし思ふ李王家の思召しに因つて我が二聯隊の將校團に道場が作られたのは實に此の上無き悅びである茲に於て倍々力を勵み國家干城の中堅たる諸君將校團の士氣愈々旺盛ならん事を祈る』と言ひつゝ立つて

『王世子殿下の御健勝を祈り

又將校一同の幸福を祝して』と乾盃をなせば一同謹んで之に和するかくて場の正面より暫々として四絃の音が場內の空氣を引しめる樣に響き渡り一同は遂に耳を傾くる裡にも王世子殿下には一入お耳を澄ませられ一曲は士氣を鼓吹する壯の節の一曲に拍手の裡に終ると忽ち盃は縱橫に飛び誰によりてともなく取られた音頭で

軍歌は奏せられ 卓を叩き腕を打ち興は刻々と進んで行く折から迎への馬車が來たので王世子殿下には名殘惜しげにも退出せられた一同は殿下を見送つて座に直れば大野旅團長は再び立つて將校の爲に萬歲を三唱し將校側よりも大野閣下の爲にて同じく萬歲を繰り返し其の聲の末だ終らぬ內に鬨を作つて押し寄せた將校連は大野旅團長以下中佐以上の上長官を取圍むと共に手取り足とり胴上げをして祝盃をあけ場內は湧き返る許りの賑ひで興快何時果つべしとも見えなかつたが李王家によりて建設せられたる此道場はかく永久に王家の記念として王家と共に榮ふるであらう(東京支局)

文相になつたゴルキー氏(露國共產政府)

ゴルキーが文相に
なつたといふ噂
◇不思議ではない サンザン苦勞した人

ある筋への電報に依れば露の文豪マキシム、ゴルキイが、ナチヤスキー氏の後を受けて共產政府の文相に就任したとの事であるが之に就き露西亞文學の泰斗たる昇曙夢氏は語る『文豪マキシムゴルキイがナチヤスキー氏の後を享けてペトログラード共產政府の文部大臣になることの噂は實際にあり得べき事柄である現文相のル氏はゴルキー氏の

◇高弟とも 目すべき人で其の主義等から考へて見てもゴ氏とは切つても切れぬ關係を有つて居るからゴ氏がル氏の後を享けて文相となるのは何の不思議もない譯である、ゴ氏が文相となつたならゴ氏の主義から考へて第一に從來の階級的學制々度を根本的に改革するだらうと思ふ、又勞働者の教育、其地位の改善及びユダヤ人に對する待遇等も氏の

◇考慮の中 にあるだらうゴ氏は一八六〇年に中部露國ニジユニ、ノゴロドの地に生れ極貧の中に生長し靴屋の子僧、汽船コック、鐵道人夫と云つた工合に浮浪生活を續け文豪コロレンコに見出だされて中央文壇に乘り出したのは三十歲前後の事である、一九〇五年に社會的運動に坐して伊太利に亡命し約十年前後カプリ島に逃れて四五年前ロマノフ朝三百年祭に歸國を許された、此度の

◇革命には モスクワにありて『ノワヤジイズニ』と題する新聞紙を發刊し、專ら革命露西亞を指導したものであるが一度レニン一派の非人道的所業を見るや一轉極力レニン一派を攻擊した爲に遂にモスクワを立退かねばならぬ仕儀になつて、其後ペトログラードに行つたと見える、氏の著作で廣く讀まれ居る物に『ホマゴルディエフ』『三人』『ドン底』『母』等がある(東京特電)

赤々大連
大豆火事
十車を燒く

大連滿鐵埠頭野積大豆の怪火は久敷く中絕し居たるが八日午前九時二十分頃西野積場第二ホーム二十一號の奥に積置きたる大豆より發火し十車を燒失せり(大連特電)

◎中村都督夫人 中村關東都督夫人令孃一行は八日午後四時半五關背著一泊の上九日午前七時四十分安東發列車にて內地に向ふ可し(安東特電)

◎內地人二割弱

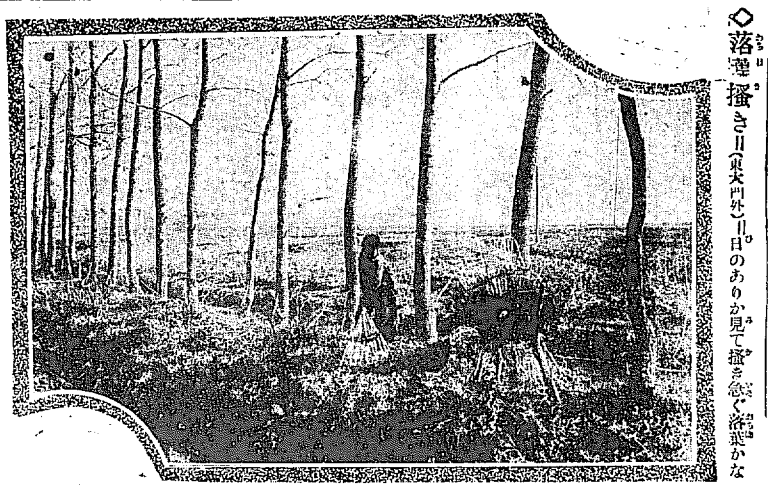
朝刊『朝鮮の人口』參照 九日朝刊所載朝鮮人口調查中各道別の內全羅北道の百十一萬八千五百四十三人及び忠清南道の百十一萬六千五百八十人を又內地人の順序中忠北の次に江原を脫漏し百分比中內地人一分九厘とあるは一割九分六厘の誤りに付追加並に訂正

◎農業學校
開校式
清涼里に

京城公立農業學校にては過ぐる二月廿八日設立認可を受け五月一日四十六名の入學生にて東大門外臨業種苗場を假校舍とし授業を開始したるが其後清涼里電車終點より約八丁の個處に一萬五千坪の地を相し校舍の新築をなし七月廿九日移轉したるがこれが開校式を九日午前十一時半より君ケ代合唱、經過報告、松永道長官式辭、總督祝辭(宇佐美長官代理)來賓を代表して本田(模範場長)鮮人側を代表して金容鎭氏の祝辭、高畑校長の答辭ありて式を閉ぢ記念撮影をなし別室に於て立食の饗應あり散會したるが當日主なる來賓は總督代理宇佐美內務部長官、小原農商工部長官、關屋學務局長、各官公立學校長其の他內鮮人多數なりき

◎江原道山火

江原道[illegible]州郡板當面雉岳山國有林十月十八日午後一時より發火し同二十日午後八時鎮火せり燒失面積二百町步損害見積り約五百圓なりと


◇落葉搔き=(東大門外)=日のありか見て搔き急ぐ落葉かな

◎白米値下げ
一升三十八錢

市內の小賣白米は九日より一錢方値下し升について一等卅八錢二等三十七錢五厘等へとなれり

▽感冒菌培養 市內田中丸病院にては流行感冒細菌檢鏡の結果十月前パーフエル氏のインフルエンザ菌を發見し目下同病院に於て培養しつゝありと

◎讀めなくなるまで
一枚の新聞紙を……
引張り合つて喜ぶ出征軍人

◇……さびしい西伯利で唯一の樂みは故郷の音信 西伯利に於て物資の缺乏して居る事は非常なもので浦鹽とか滿洲里とかチタとかいふ輸送の比較的手輕に出來る入口の所には物資は相當にあるが奥へ奥へと進んでハバロフスクとかブラコエシチエンスクとか更に奥の

◇奥の黑龍州 とか後貝加爾州の州境附近の東からしても西からしても輸送の困難なルフローチ、ウルジシヤ、エロフエイ、パブロウイチ、チイチヤトフカ、アマゾール、モゴーチヤ等の如きは物資の缺乏が其極度に達して居る手紙を書いて國へ送らうとしても卷紙も無ければ狀袋もない漸く見付けたと思へば狀袋が一枚三錢もする仕方が無いといふので

◇古い新聞紙 の緣の白い狹い所を切取て何人でも分て小さい片に蟲眼鏡で見る樣な文字で手紙を書いて送つたと話して居た又夜の明りに蠟燭が無くてはならない兵舍であるから有つたら二千本ばかり仕入れて置かうと一日町中を驅けずり廻つて僅に二十本を買求めただけであるとの話も聞いた其れから

◇煙草などは 持つて出たのを喫つて了へばもう後買ひたくも全然無い慰問使一行の常用分を一箱分けて與へたら守備隊長は一本づゝ分けて大事に／＼喫つて『生れて之程有難い目に逢つた事はありません』など語つて居た所もある一行は到る處で『何が一番樂しいのですか』と質して見ると皆『國元から來る手紙であります』と答へる守備隊長諸君が一樣に訴へた所は『故國の

◇一番樂しい のですか』紙を分けて行くと先づ其の本數の數へ合ひが始まる『君は何本だ』『己は何本だ』と其れから其の手紙を五回も六回も毎日々々讀返して

からは度々各兵士に手紙を寄越して貰ひたい手紙が多い兵士は非常に喜ぶが[illegible]

樂んでゐるので知人の方はドシ／＼手紙を出して下さる樣に是非國民に傳へて欲しい』といふのであつた此れ黑龍、後貝加爾二州境附近ルフロー、ウルシヤであつたと思ふ何にも讀物が無く只

◇一枚新聞紙 があつたのを皆で毎日々々讀んでトウ／＼手垢で文字が汚れて了つて見えなくなるまで讀んだといつてゐた是から愈冬營となると猶更退屈するのであるから此種の精神的慰安の糧を送ることは一層必要であらうと思ふ(奥地にて座間氏報)

◇白熊が來る
近々昌慶苑に

俗に白熊々々と云つて居る北極熊が今度昌慶苑に來るまだ確定した譯ではないが九分九厘まで話が纏つて居る相で昌慶苑では既に

◇コンクリート固めの檻まで用意して待つて居る現物は今滿濱に居るのだが彼方からも此方からも望み手が多く所謂娘一人に婿八人と云ふ有樣なので却々交渉が纏らず漸く今年生れた

◇獅子の仔と交換しようと云ふ事になつて先方が動かしたのださうだ何時頃來るかは今のところ確定……

◎凱旋の時に打揚る
花火百萬

◇佛蘭西から…… 講和も何うやら目睫の間に迫つて來た昨今戰勝の聯合國では早手廻しに凱旋祝ひの準備をやつてるやうで其祝ひの當日を彩る花火や國旗、風船などが最近我國へ

◇續々註文 されて來たこれに就て淺草區小島町の玩具問屋主小島氏は語る『一體玩具は一昨年の四月一日から英國が輸入禁止をして以來今日迄に佛蘭西、米國、加奈陀と順々に禁止したので我國の玩具は支那、南米、濠洲、南洋、阿弗利加位に行つてゐたのであるが

◇紙製玩具 の方は獨逸を除けば我國の占有と云つてもいゝ位で先月の末佛蘭西から凱旋用として風船の大註文が來た之れは白、赤、青の染分けの紙の風受けを絲で繫いで錘をつけ佛蘭西國旗を結へたもので花火に仕込んで空中に打上げるといふ趣向で

◇大五十萬 と中五十萬(價格約五十萬圓)といふ註文であつて勿論一回きりの品であるが此風船は開戰以來毎月二十萬の割合で橫濱の或問屋から英國へ輸出してゐたさうで其當時は錘の所に發火藥を仕掛け空中に無數に打ち揚て

◇夜の空を 明るくしてツエッペリンの襲擊に備へたとかで其光りは約二時間も持つやうにしてあつたといふ恐らいふ防禦用の由緒ある記念の品が今度こそは佛蘭西の凱旋當日の空中を彩ることとなるのであるが勿論他の

◇聯合國か らも續いて註文があらうから凱旋の曉には夫こそ全世界に此日本の風船が揚がることゝ思ふ之に次で濠洲からも自國の紙製國旗を多數註文してゐる樣であるし橫濱の平山花火會社等は既に佛蘭西から凱旋用筒打ち

◇花火百萬 本の註文を受けて晝夜兼行で製造してゐるといふ何れにもせよ目下の所紙製物は我國一手だから佛英米などの國旗を見本的に拵へていざといふ時に間に合ふ樣に用意してゐるのであるが註文が莫大なので應じ切れるか何うかを危んでゐる』(東京)

◎惡性感冒の病源
=パイフエル氏菌について=
抵抗力は弱いが感染は早い
免疫され得るものらしい
總督府醫院 有馬醫官談

目下世界的暴威を振ひつゝある流行性感冒の病源證に就き總督府醫院有馬英三醫官主となり細菌檢鏡中の處過般之が病源證明ちパイフエル氏のインフルエンザ菌を發見したりとて語る『私が檢菌し始めたのは本病の京城へ流行し始めた當時からでザツト百四五十人の

▼咯痰を檢べ て見ると悉くパイフエル氏のインフルエンザ菌があつた依つて病源證はパイフエル氏のインフルエンザ菌である事は既に先月の二十二三日頃に發見して居た元來此菌は四足動物に感染せしめて試驗する事が殆んど不可能で從つて爾來學者間でも學說が一定しない譯である此細菌は非常に抵抗力の弱いものであるが傳染力は却々強いから一家悉く之に犯された者が多い然し咯痰上に菌を認めなかつたものもあつた之は

▼咯痰を出す 時期に餘程關係するもので發病一日か二日で全く無くなつたり又初期は少量でも後に多量となつたりする又全くの無熱になつてから咯痰中に非常に多量の細菌を發見する事もあるから注意を要する尚ほ豫防上最も困難の點は本病が丁度腸チブス菌携帶者と同樣で自分は全く全快したものと思つて居ても其

▼咯痰中には 實に恐ろしい程多量の細菌を保有して居る事もある從つてインフルエンザの免疫は多くの學者間でも一定して居ない殊に本病は確かに免疫し得るとか又は得ないと云ふ學者もあるが私は今回の流行で確に免疫し得るものと思ふ

◎女義界の花形
竹本長廣開演
若手揃ひの一座

九日夜から浪花館で開演の二代目竹本長廣は大阪に於ける女義界の花形で呂昇と共に頗る好人氣を博してゐる同人は浪花の郡島の內に生れ九歲の時竹本時太夫の門に入つたが更に初代長廣を師と頼み長八の名を貰つた、同人の

◇藝風は 其の頃から一頭地を拔き語り物に依つては師匠も舌を捲くほどであつた、十五歲の時には早くも自分で一座を組織して全國を巡業し到る處で好評を博したものだ、大阪では播重に出勤し

◇十九歲 の時道頓堀の竹本座で眞打の看板を上げたその後神戸の兵庫座へ出勤し約一年間巡業を續けて歸阪の後長廣と改め更に北海道巡業の歸途東京神田の入道館及淺草の東京倶樂部で連日滿員の人氣を得歸阪後二代目長廣を

◇相續し たのである、師の長廣も二代目を相續さすべき立派な候補者が現はれたので本年四月旭孃と改名し隱退した、二代目長廣の得意の語り物は太十、寺子屋、堀川、御殿、壺坂、谷三、酒屋などで世話時代の何れでも

◇得手で ある、モタレの仙龍は長春と云つて以前聞昇一座と共に來鮮し好評を博した人氣者、糸の新六は老巧の聞えあり旭若、住若、長富、梅昇等は語り口も却々達者で若手揃ひだといふから斯う揃つた一座は珍らしい、定めて聽き物であらう初日の重なる語り物は皿屋敷 長富 梅口(住若) 合邦辻(旭若) 酒屋(仙龍) 寺子屋(長廣 糸新六)

◎浪花館の女義太夫 (上段左より)竹本長廣、竹本仙龍、竹本旭若、新六(下段)竹本住若

灯とのしび

▲明治座で開演した『緣の朝』は藝界の泣きの人々にとつては悲しみの深いものである▲殊に松井須磨子にとつては島村の臨終にも此劇の稽古に暇間が取つた爲め出會ふことが出來なんださうだ▲涙乾かぬ須磨子が舞臺で唄ふ緣の唄は小山內薰氏の作にかゝるその歌詞を記せば

(一)楝の「にある花輪を見ればわた…やほろ／＼涙がしづむ
(二)わたしの住居にそさまが來やる…し可愛にひかされて
(三)そさま戀しや、可愛やそさま、わたしや心もかい…
(四)そさまの名を呼びや、呼ぶ名につれてわしの心にさまよくさ

須磨子が唄ふこの一曲は折柄の悲しみに知らず觀衆の哀愁を加へることであらうか定めてカチユーシヤの唄、その唄など同じくやがては又人の口から口へと傳へよう

◆奉天近事◆
奉天支局

[illegible]備の任に當らしむる計畫のりし事は既報の如くなるが吳師長の意見としては[illegible]

十五挺大砲四門を交附したりしが[illegible]

で議事日程或は決議事項に對し支障を生ずる場合勘しとせず故に之を防止すべく[illegible]法を設けて一般に[illegible]

奉天東方に於ける各縣馬賊掃蕩を極めたる討伐に[illegible]

[illegible]より奉天[illegible]しこの三五日の形勢を見て尙ほ猖獗を極めんとする勢ひあらば至急同病院設立を實行すべしと

尙ほ幾多の曲折あるべき模樣なる[illegible]歸來の日迄出動中止の[illegible]

玉[illegible]岡は目下臨江縣東北に當る八道溝に駐泊中なるが兩三日前代替張作相氏に宛て打電し[illegible]

天氣 晴 (九日午後六時より十日午後六時迄)

十一月十日

演藝案內

文樂座 本町五丁目 電話三二八 新派連鎖劇 山地一行 [illegible]

壽館 本町二丁目 電話一〇五〇 十一月九日より [illegible]

大正館 電話八七三 [illegible]

探偵活劇『黑百合』七千呎

舊劇『隅田川大仇討』

黄金館 電話(夜間)二六三七 [illegible]

新派悲劇『二人娘』全三卷

舊劇『安達ヶ原三段目』

冒險活劇 第二 大秘密

新派大悲劇 豪華の裡

有樂館 早川演藝部直營活動寫眞常設館 [illegible]

人情活劇 モンタナの人

最終篇『灰色の幽靈』

浪花館 明治町二丁目 電話二六〇番 大阪一流女義太夫竹本長廣大一座

壽座 本町三丁目 電話五七八番 大阪歌舞伎大一座 前 德川大奥後編 [illegible] 中 義士銘々傳 切 壇の浦兜軍記

實用防寒毛布 (家庭にも旅行にも無くてならぬ) [illegible] 東京 神田 株式會社東京織物仲繼店

地方で拾圓の品を産地にて五圓で賣外
物價調節 注文に限る [illegible]
大島紬 縮緬 兵兒 銘仙 セル 絹紬 羽織裏 桐生織物

かぜつね カギヤヒリン 本舖 名古屋 荒川長太郎

龍山元町(電話二〇四番) 幾野醫院

父信次郎儀 兼テ病氣ノ處養生不相叶七日午前十一時四十五分遂ニ死去仕候間此段生前辱知諸彥ニ謹告候 追而葬式ハ本日午後一時自宅出棺京城東本願寺ニ於テ執行仕候
男 橋本清 近藤浅吉 吉田閑造 堀部廣治 藤田米三郎 戸田春藏 池田長兵衛 松井金雄 日野治芳

至急廣告 本人ノ所有土地[illegible] 廣告人 殷迎臣

寫眞 京日寫眞製版部

…中央政府は…督軍…ざるに依り更に…面に倪嗣冲氏を安徽督軍兼剿匪司令に任じ分駐せる第四混成旅團及び第五十…耽五十七旅長をして全旅を引率し五旅の兩旅團をも派遣すべく既に滿洲里黒河の中間に移駐し以て防…每旅に對し小銃彈二百萬發機關銃…

請暇制限

…長李純氏は近頃議…會の議員等常に缺席多く又一方休暇を忘りて出席せざるもの等あり…休暇を…たる場合は議員手當…を削減すべしと

剿匪司令任命

支那側感冒注意

流行性感冒猖獗を極め支那人の間…病院を…以て傳染を免れしむべき要あり若…

…集こして時疫…極的國防を盛んにする…書あり…しは張使背京以前の決議なりしが今回張使京京し中央と磋商の結果…隊一營を引率して出動中なりし…十七師第五十三旅百五團三…奉天に歸隊すべく通知し來れり

報時　氣象

前日最高溫度　華氏　四十三度…　攝氏　九度四分
前日最低溫度　華氏　二十七度一分　攝氏　氷點下二度七分

京日小供ページ

菊の歴史
＝後れて咲く花の弟＝支那から日本へ

菊は仁德天皇の七十三年に始めて支那から日本に來たものであります、此時來た菊は青、黄、赤、白、黒の五種でありました。この樣に菊は支那から渡來して來て大昔から日本にあつたわけではありません、あの澤山歌のある萬葉集の中にも菊を詠んだ歌は一首もないのであります梅の事を花の兄と云つて人の賞美する事は誰しも知つて居る事でありますが兄があれば必ず弟がある筈ですが其花の弟が即ち此菊の花であります、その理由は梅は百花に先立つて咲くから兄、菊は百花に後れて咲くから花の弟なのです、夫で弟と呼ばれ百花に後れて咲くわけで殘花とも云ふのでありますから殘菊と云つて賞美する位であります、殘菊と云ふ事は蘇東坡と云ふ有名な支那の詩人の詩にも唱はれて居ります。殘菊の宴と云ふのが後村上天皇の御代から毎年十月五日（今の十一月）に行はれる事になりました、それから菊細工や菊人形などが明治以來非常に盛んですが之を我國で始めてやつたのは德川時代でした、此の時分から追々に發達して遂に今日のやうな立派な菊人形が出來るやうになつたのであります。

紅葉山
涙光山人

村の人達には斯うして忘れられ、父の行方は二人に取つては最も切な謎でありました、そして落葉をかき集め〳〵して寒さを忍んで居るうちにやうやく東の空が白んで來て長い秋の夜も何時しか明け離れて、村のは霜のお化粧をして居りました、弱い落葉の火位では空腹を滿たすに足る暖かみは決して得られません、祭りの濟んだ疲れた村をまだ次の村へと三里も歩いて來た頃には二人は疲…も十分に動けないだけ苦しくなつて參りました。

「兄さん、駄目だね、僕最う、ちつとも歩けないよ」
『うん無理もない』俺も苦しくてたまらない』

多吉、虎藏の兄弟は道傍に坐つたまゝ動けないで苦い溜息を吐いて

お陽さんは東の山から兄顔を見合せました、ニコ〳〵と大きな笑顔を見せて、野にみのる田舍の秋を照します、兄弟は昨夜の寒さに眠らないため、ツイうつ〳〵と眠つてしまひました、東の山から出たお陽は西のお山に沈んでしまつて今度は變つて、お月樣が西のお山に上りました、ウツラ〳〵と眠つた二人は遂に深い〳〵眠りに落ちて日の暮たのも月の出たのも知りませんでした、すると遠くの方から綺麗な聲で悲しいやうな併し何處かに嬉しさのこもる歌の聲が聞ゑて來ます、深い眠りの兄弟にはた〳〵それは月ばかりではなく歌の主なる銀のお髯の長く月に光るお爺んの姿まで見ゑました。

赤い夕日が血のやうに
向ふの山に沈むとき
初めたるお月樣
金、お月樣銀、星
その銀星の…より

香しく澁しく光るのは
なさけの深いお月樣
何うに急ぐか山の端へ
白いわけ數わけて
ひさりさみしく睡けて行く

二人は美しい夢のやうに聞きました歌はまた續きます……

◎電話◎

稚夫「モシ〳〵、君僕山君ですが、僕山下」
五郎「やあ失敬、ごうぞ感冒は治りましたか」
稚夫「少しはい、んだが、君はごうなの？」
五郎「僕は昨日から起きてるんです、僕の家ぢや、みんな寢ちやつてるんだもの、淋しくして仕樣がないや、よく癒つたら遊びに來ない？」
稚夫「ありがたう、君も來て呉れ給へな」
五郎「うん、そのうち」
稚夫「ではサヨナラ」
五郎「サヨナラ」
チリチリチリーン……

キツコカイ　キツコカイ

田植が濟んでから後は燒けつくやうな夏の日に水田の一番草から六番草迄六回の取りが濟み白い花が咲いて稻穗がけ黄色になつてからその穗頭が垂れ秋の稻刈り、取入れ、稻扱き乾しなど日を追ひ順序を經て一々その籾を臼で搗いてお米にするさふ農家に取つて誠に目出度いのは此時であります、キツコカイ……白はこんな愛らしい音をして籾とお米を離して一緒に吐き出します、これを萬石通しと云ふ篩にかけ籾殻と糠とにより出して撰り殘りの籾と米とを別々に取り集めてまつたと云ふ大きな漏斗形の篩がついてゐて更に下には斜になつてる篩か篩の上を轉つて粉米さ完全な米さに分れて出るとその出た米を更に千石通しにかけて俵に入れる譯であります、キツコカイ……キツコカイ……ザアー……ザアー……ザアー……

『今日は…日挽きよ…招ばれて御座れ　キツコカイ、キツコカイ、白の手ましよ…』さ云ふて…御座…れ、キツコカイ、キツコカイ、觀ひ芽出度や…若松樣よ…枝が榮えて…葉が繁る…キツコカイ…この枝より…三の小枝…が榮えする…キツコカイ……

文藝募集

俳ハーツの文藝に際になさんの頭で考へてはいけません、ものではなく、生まつて來るもの、中にけ難しい時ではありません…今は秋、しかし晩秋、隨分淋しいのがあります、…目の前に…がつくでせう、つかり、投して下さい…■は別に懸賞は…すべて京城日報社京日小供欄係てて下さい

◎西伯利亞の通貨
……我が軍票と朝鮮銀行券

出征第三師團では糧秣の大宗たる米、麥、被服を除く他の野菜類、干草、建築材料等は悉く滯陣地方より供給を受け月々四十五六萬圓を支出しつゝある此等必要品は邦商の手に依つて納入せられ露西亞人は皆無であるが、物資購入費は總てルーブル立であるから、軍票及び鮮銀券は殆ど流通を見ない偶々之を使用せんとしても、露西亞人の間に何等理解がないので、拒絕する有樣であるから、此のまゝ手を拱いて何等機宜の手段を講ぜない場合は、軍票及び鮮銀券の流通は永久に望み難く、我が經濟的發展の上に、著しい障碍を來すため第三師團司令部では軍票及び鮮銀券に就いて左の如き宣告書をチタ市內各所に揭示したり

日本陸軍に於て使用されつゝある軍票は目下政府の發行する所の紙幣の一種なり故に其價値に於て普通の日本銀行券と何等異るものに非ず此の軍票と交換せんとするものは任意日本軍會計部にて交換をなす事を得交換のためには何等の手數を要せず只任意の日本軍會計部に軍票を提出する時は直ちに同額の普通日本政府銀行券又は硬貨に引換ふるものなり各人買入れを避くる爲め日本陸軍にて使用されつゝ、…は全く安全に保證され何人も誰ら危險なく安心して是れを受取り所持する事を得るものなる事を宣告す

十月廿三日　大庭師團長

之に對し市民は宣告書揭示板の前に立ち一時は黒山を築いて眺め居たるが概して、平穩にて一部の方面にてはチタは帝政時代の紙幣及びケレンスキー過激派其他の紙幣約六七種が流通し市場取引狀態は紛亂混淆たるものあるより此際正貨準備ある日本の銀行券及び軍票を市場に流通せしめなば經濟的救濟に一助たらしむるを得べしと主張しつゝあり、朝鮮銀行券に對しては往々にして朝鮮は既に日本と合併したる國なれば朝鮮銀行券の如きを流通せしむるは面白からずとて朝鮮の字義を誤解して朝鮮銀行の內容を諒解し居らざる者無きにしもあらざるを以て大庭師團長は軍票に對する宣告と共に鮮銀券に就いても日本帝國政府發行の銀行券と價値の上に於て何等差異ある事なく任意に硬貨と交換する事を得る旨大體に於て軍票に對する宣告と同一の文面を以て宣告書を發したり（戰線にて早川生）

◎安東縣貿易商の陳情書
滿鐵に對して

滿鐵京城管理局は十月二十五日局報第四百九十四號及び第四百九十五號を以て十一月十一日より大正八年五月十日まで從來實施し來りたる大貨物特定賃金の適用を中止し又は改正すべき旨發表したるを以て在安東の輸出貿易業者は其の發表より實施期迄の時日短少なるため當業者の蒙る不利益少からずとなし安東商業會議所に集會協議の上中野安東商業會議所長の名を以て京城管理局長に宛て十一月四日附にて當分舊賃率を適用され度き旨申請書を提出せり其申請理由左の如し（安東）

昨今來當地に於ける運輸界は對內地航路の中絕により一に當局線の一條を生命として通商貿易に從事しつゝありて而も貨車機關車の不足は常に滯貨山積するの狀態なるに…一面經濟界の膨脹は未だ其停止する所を知らざるの概ありて此の際一日も倍々十車內外の輸送力は邦人の活動上より見て極めて困難たるものなるに加へ今次突如として發表せられたる特定賃率改定又は廢止は更に一般の痛痒を加へたる次第にて本件の發表が相當の日時を有すれば當業者も之に準じて商約の計畫を打算すべきも既に契約に基き商約せるものは多大の數に上り實に由々敷大事なりとし昨二日關係當業者は協議の結果左の二件を請願し是非御採用を請ふの外なく且つ自己持品に就ても其の方法を考究する事に議決せる次第なり

（一）現在驛構內に持ち込みたる一切の貨物並に專用線を有するもの…
（二）…

以上の申請は結局輸送力の不足より生ぜる問題にして…

◎米國も佛國も
支那に對する自國の勢力扶殖

◇佛語の普及◇
＝日本の鑑戒＝

日支親善を實現せしむるには日本人は支那語を研究し支那人には日本語を敎へ兩々言語の應對に不自由ならしむる事の必要である事は何人も之を否認する事は出來ない點である然るに日本側の施設として滿鐵沿線の日本勢力の根柢を有して居る所に於ては支那人に對し

◆日本語を敎へる　機關が完備して居るけれども同區域を遠ざかつた地點に於ては何等注意を拂つても居ないこれ甚だ遺憾とする處である聞く所に依れば今回北京に於て開催中である

◆中佛共進會　開會の討論を行ひ其要點は（一）佛國學術文學を支那人に普及する事（二）支佛實業方面の交通を發達せしむる等である右の事項に就き最大の成績を擧げたものは全國の中學會議及び高等學校會議に於て中高兩學校全部に

◆佛文の一科　を設くる事に決定した。日本の如きは最も密接の關係を有する立場にありながら滿鐵沿線以外に何等日本語を擴張すべき機關を有たないのに反し佛國の如き滯支居住民を全部集めても一萬か一萬五千の國柄でありながらこの活動振りは實に驚嘆の外ない何にせよ自國の文明を支那人に吹嘴せしめ衷心より

◆個の親善　即ち共存の實を擧げんとせば言語並に文化の普及を計る事は最大急務である此點に就き諸外國は甚だ努力して已まないのである支那に於ける自國の地盤を鞏固にする點から論ずれば今回支那中高兩學校に佛國語科を添設せしめたのは大成功と云ふべしである

◇米國は如何◇
病院と教育機關

昨年所報の米國宣敎師の活動裏面を探査するに米國が豫て極東方面に對し根柢を深うせんと慈善的事業經營の爲め三十餘萬弗を投じて慈善病院の企圖ありしは已に數年前よりの事に今回初めて之が目論見を爲せしにあらず北京に於て宣教師の會議ありしを幸ひ以前よりの計畫を

◆迅速に實現　せしめんとする事を協議し且つ滿蒙及び西伯利亞方面に重きを置くべく協定したるは舊で聯盟の一端を表したるに過ぎず同計畫の內容を聞くに內蒙古大庫倫に總本部を置き滿蒙西伯利要部に十二個の病院を急設し尙ほ教育機關をも設くべしと（奉天）

◎理想的屋根材料
耐久＝廉價＝防火＝耐寒＝修繕簡易

當然起るべくして起らなかつた本邦に於ける建築材料は慈數年間俄然として頭を擡げ益進歩の觀がある殊に從來使用せる屋根葺材料の如き亞鉛鐵板、スレート、瓦、木板、石盤、茅葺等種々であつたが是等は容易に毀損し或ひは凍破又は腐朽が餘り多く之を支持するに堅牢なる

◆基礎工事　と强大なる木材を要するため耐久力に乏しく屢々取換又は修繕を要し價格割合ひ不廉であつた何れの材料も種々の短所ありて理想的完全なる材料と認められないのであつたが多年研究の結果は此缺點を補ふべきセメントを原料として製造したる

淺野スレート

は此種製品中卓越せる優良品は重量も極めて輕く一坪約十二三貫に過ぎないので簡單なる基礎工事にて足り建物構上用材を節約し得可く原料が熱の不良導體なるが故に防火上

◆最も安全　に冷熱共に絕縁し如何なる嚴寒にても凍破の患ひなく水を吸收する事極めて少く彈力性を有して容易に破損せず耐久性に富み運搬等にも便利で且つ價格も比較的低廉で經濟的理想的屋根葺及び外壁材料なるが殆ど數年前より…として使用せられ防火上最も安全に近く…使用に達し鐵道院各官衙、陸軍海軍各兵營、文部省の各直轄校、病院、其他各官衙、學校、會社、銀行、工場等に使用さし何れも好成績を收めて居る殊に…火災保險組合…にて人造スレートを屋根材料に使用したる家屋は保險率を二割減の割合せしこの事なれば該品の聲價は建築界に於ける

◆革命者　と言うても過言ではない淺野スレートは世界的の最も優良のもので日本特…許第二三七四七號機械に據り大正三年十二月東京深川區に工場設立機械の据付けを終り同四年に於て製造を開始したのであるが漸次逐年需要が喚起殊に歐州戰亂の爲め輸入品杜絕と共に製造能力の不足を告げるの盛況なり六年八月より更に波形（長さ六尺巾三尺）の製造を始め同七年八月より門司分工場を新設製造を開始し現在平板（十六吋角板）機械四臺、波形製造機械二臺を有し一箇年の製造能力平板二千枚波形五十萬枚其外棟瓦、大平板（三尺）萬枚にして尙其他需要は無く到底ほ不足を告ぐるの盛況を呈し機械の增設に着手しつゝある由なるが今後も內地は無論朝鮮、滿洲、關東州其他の需要に對し供給の平衡に策應しつゝあるが今回同社販賣調查部長、飯田鐵之助氏は鮮滿販賣擴張の爲め各官衙、會社、陸軍、學校の業務視察及販賣擴張の爲め京城黃金町淺野セメント會社出張所內にあり

◎慶北の畜產（一）
陸軍一等獸醫　慶尚北道技手　常松泰

…第一着に金山郡畜產組合を設立し且つ品評會を開催して競爭心を惹起せしめ又一方畜產に對する制度を定め着々民間に呼應し與に向上及び改良發達の途に進し民と共に利益の增進に努力と共に畜產組合を增設し大正四年に鮮牛組合令の制定せらるゝや改めて畜產同業組合となり又畜產行政の基礎を確定せり以下少しく慶北の畜產に就き記述する所あるべし

◇牛◇

慶尚北道の牛は大別して平野地方と山嶽地方の牛となす、平野地方の牛は骨格中等大にして牡牛四尺二寸乃至四尺六寸牝牛三尺八寸乃至四尺三寸を常とし各部の均衡を得四肢發育良く蹄質堅硬使役して蹄の疾患を發す毛色は赤褐色多く之に次ぎ黄褐色なり性質強健能く粗食に耐へ力量及び持久力に富み輓曳の勞役に適し性質極めて温順怜悧にして農耕使役に際し口取を要せざるが如し北部の牛の途に及ばざる所なりとす肥肉し易く肉質柔軟多滋にして肉用牛として賞賛せらる、又山嶽地方の牛は前者と略同型なるも四肢稍長く骨盤稍々後軀の斜稍急にして步度輕快迅速なること馬の如く殊に峻阪險路を走るに妙を得併かも性質良にして持久力に富み耕耘、搬運共に適す、斯の如く兩者に特色あるを以て使用に將た肉用に又種畜として內地及び他に移出せらるゝもの近來著しく增加するに至れる亦偶然に非ざるなり、今內地移出の狀況を見るに朝鮮牛と稱するもの、大半は本…水地の利を占め且つ風土氣候の類似せるより自然歡迎せらるゝものりこ雖も又一面前述の如く他に卓越せる特色を有するに由らずんばあらず

◎馬蹄銀輸出說

安東市場に於ける馬蹄銀は主として鎭平銀にして其の現物は或は六十萬兩と稱し百萬兩と稱し又は百二十萬兩と稱せらるゝもある信ずべき筋の調査する處に依れば百萬內外なるべしとの事なるが近頃此內五十萬兩を上海に輸出すべしとの議起り既に支那商務總會の議に上りつゝある由なるが是れに就て安東市場より五十萬兩の現銀が他に輸出せらるゝに於ては爲めに銀價の暴騰を來たし經濟界に及ぼす影響は尠からざるべしとの杞憂を懷くものある由なるも支那習慣として現銀の價にて甲地より乙地に移出せんとする場合には中央政府又は監督官憲の許可を受けざるべからざる事情ある以上安東より現銀の上海輸出は到底實行せらるべき性質のものにあらずと樂觀するもの尠からず

◎ダイナマイト爆破し
坑夫死亡す

黄州郡北鎭面橋洞東洋合同鑛業會社第三坑內に於て礦石採掘用ダイナマイトの爆發し爲に坑夫李在根（三）は即死を遂げたり右ダイナマイトの爆發せし箇所は前記第三坑二千三百尺の地點より更に地下七百尺を降下せる地點にして原因は其前日二名の坑夫共同して礦石を破碎し爆薬二十個を裝塡して爆破作業を爲したる際殘留せる爆薬が當日作業中の前記坑夫李の鑿尖に當つて爆破したるものなり（平壤）

…大正樓抱へ酌婦十郎こと根本…を誘拐し仁川に高飛びしたる上同地敷島遊廓に同女を賣飛ばさんと奔走中兼二浦駐在所よりの照會にて仁川署の手に逮捕せられ身柄を兼二浦に押送途中黃州驛附近に於て夕刻に乗じ巡查の隙を窺ひ手錠の儘逃走したるが其の後再び仁川に入込めるを再び仁川署の手に捕はれ仁川支廳に於て取調の上被害者なる大正樓主と示談調ひ起訴猶豫の處分を受けたるが其の後同人は兼二浦塚本呉服店に於て衣類五十餘圓及び其他二三の商店にて詐欺を働き居る事兼二浦駐在所の探知する處となり彼が元山に逃走して潜伏中を照會により元山署の手に逮捕され京城本町警察署の巡查の傳遞護送して兼二浦に押送し來れり（兼二浦）

◎亂暴な煉瓦職
（兼二浦）

三菱製鐵所兼二浦鋼部合宿寄寓狹山郡須惠村大字の煉瓦職離尾猪平（三）は兼二浦料理店富士の家の庭先に於て恰も所用ありて同家に來りたる三菱運輸係り某（三）と用向に某の羽織の紐の環が誤つて猪平の衣類に引懸り衣類が少し破れたるにぞ某は謝罪したるも肯れず散々に擲り付けたる上道路に連れ出し下駄で面部頭部の嫌ひなく毆打し疾病休業二箇月に渡る重傷を負はしのみならず急報に接し現場に出張したる巡查にも暴行を加へる等あらゆる亂暴を働き兼二浦駐在所に引致さる（兼二浦）

◎逃れぬ罪
釋れても餘罪で

兵庫縣加西郡玉野村四四當時住所不定無職深田榮吉（四二）は前科五犯の曲者なるが去る九月中兼二浦料…

◆平壤の人口（十月末現在）

	戶	男	女	人口計
內地人	三、七六六	七、六四〇	六、一〇四	一三、七四四
朝鮮人	一〇、七五五	二四、二四五	二三、八九九	四八、一四四
支那人	一五四	四八五	一七九	六六四
米國人	二六	三七	四三	八〇
其他	二	一	一	二
	一四、六七三戶			六二、一五四人

◎阿片を賣つて

平安北道宜川郡深川面仁豆洞生れ當時安東縣堀割通り九丁目居住吳忠俊（三七）が大和橋通り朝鮮人下宿屋赤樂□に於て阿片約一貫五百匁時價一千二百圓を所持し買口を探し居る處を安東の國吉刑事が七日探知取押へ目下取調べ中なり（安東縣）

浮世さまぐ

▽▲大學林　の拂下材にて炭六貫入二萬五千俵を造り全部京城に積出すとは近來の福音といふべし
▽▲西伯利　政府鑛山二百八箇所を拂下內三十九箇所を外國人に許可す入札締切明年二月廿五日
▽▲日本橋　長春の東斜街橋を日本橋と改稱す刻々に內地氣分の日本化するは心地好き事ともなり
▽▲察昌記　前月中長春某料理店賄揚一萬圓其他飲食店七千圓現金專門の飲食店三千圓とは驚くべし

他に類ない自宅新事業
百圓　內外實收
▽無資本同樣誰でも金儲けは樂に出來る一人一箇月責任保證
▽物利用最新有利新事業を公開す今までの內職とは全く異なり定收入をなし成功保證獨占的有利職業
▽詳細ハガキで申し込め…事業法…を郵送す東京牛込通寺町
日本化工製藥社

麻病や梅毒で當惑する人は
前帝國醫科大學附屬赤井博士の研究考案に成れる藥化學應用療法を實行せよ……在來行はる自宅療法とは趣を異にし專ら經濟を主とせる現代最善の良法なり。安全簡易
▲初期……一時症も出血、內服所要にて治癒す
▲二期……病勢の進行を防止し痛苦を治す
▲三期……全身の消毒にて徹底的根治す
無代進呈（彩色圖入詳細解說書非賣品）
ハガキに必ず病名を記して御申越あれ
東京市本所局內向島小梅町二三
東京藥化學研究所

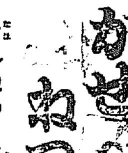
一番よくきく
龍山林藥房製劑の
マラリア特効丸
價表　四粒入金…、二十五粒入金五十錢…
ニセモノあり御注意
龍山元町二丁目
本舖　林藥房
代理店　京城本町　合資會社　山岸天佑堂
同　釜山辨天町　大黑南海堂
同　平壤大和町　森田草藥堂支店

たんせきの最新の良劑
セキドミンは左記兩氏が苦辛の結果全議の上處方せられたるものでこの點にては日本で一つしかないたんせきの良劑で其製法は錠劑にして用量は極めて少く効能極めて顯著です論より證據直に…

醫學士宮田先生　ドクトル飯津先生　合議處方
セキドミン
たんせき感冒良劑

用ゐられ
●たん咳にて烈しく息迫し●流行感冒又は時候の劇變毎に起る咳嗽●たんせきにて咽喉かみ音聲枯れ●ぜんそく又は病後のせきなほりこじれたら咳●夜中せき出づる時●小兒の痰せき等
藥價一圓五十錢　二十五錢試用本を一直試みよ　各藥店にあり注意　類似品あれ
發賣元　東京市京橋區…　大阪市…
弘濟藥院

ハカリ印



かぜ　ねつ
かぜを治しねつを解くにはハカリ印のヘブリン丸に限る……
ハカリ印のヘブリン丸が速かにねつを解きかぜを治すことは滿天下の實地經驗で明白である

定價十錢以上
家庭用五十錢、一圓
大阪　合資會社　參天堂

◆痔疾專門
◆入院隨意
京城明治町一丁目本町より入る中央電話（二〇二番）
京城久枝肛門病院
十二月中旬より出張の豫定

科學的
觀相
大的中　應用自在
見本進呈
東京芝區新堀町三二
人相新聞社

驚く可き効力ある目藥
專門學者の創製した『直治水』は學理上實驗上絕對優秀の現代唯一の理想的目藥であつて知識階級から專ら賞用せらるゝ進歩的良藥である。
直治水
三大特長
■眼科最新高貴藥を配伍す。
■タツタ一瓶にて効驗現はる。
■根本的に視力を強くす。
主効
▲トラホーム▲腐み目▲うみ目
▲はやり目▲やに目▲血目
▲のぼせ目▲うみ目▲ほし目
其他眼病諸症に偉効あり。
新式點眼器付十錢、二十錢
全國各藥店にあり
本舖　大阪　東京　丹平商會藥房

男の生殖器病
發育不完全、包莖、陰萎、早漏、腦神經衰弱、淋病等は專賣特許男子強壯法器で目に見ゑて復活す二人博士其實効を證明せり（ハガキで繪入說明書代封送す健康者も一讀せよ）
東京神田カヂ町五　東京眞空法研究所　電話神田七二一

商況

東京株式引電

八日後場

	先限引値
東株	一七五、二〇
新株	一三九、〇〇
郵船	……
新船	一八五、六〇
拓殖	……
紡	二一、三

東京現株中値

朝鮮銀行	一五二、〇〇
同新	……
南滿鐵道	一三四、〇〇
第一新株	九八、五〇
第二新株	五七、五〇
南満製糖	二二、〇〇
朝鮮製糖	二一、〇〇
満洲製粉	八一、〇〇
京城電氣	五八、〇〇
朝鮮瓦斯	二〇、五〇

東京期米特電

八日後場　寄付　三十二圓五十八錢　止め　三十二圓四十八錢

九日前場　三十二圓六十九錢

大阪株式特電

九日後場

宇治川水	……
京阪電鐵	……
東洋紡績	……
合同紡績	……
鐘紡	……
同上新株	……
東洋製紙	……
大阪商船	……
同上新株	……
同上新株	……
東京株式	……
堂島米穀	……
大阪株式	……
同上新株	……

大阪三品特電

九日前場

十一月限	三五三、九〇
十二月限	……
一月限	……
二月限	……
三月限	……
四月限	三二六、一〇

大阪期米特電

八日後場　寄付　三三、四九　五節　三三、三六

九日前場　當限寄付　三三、七四　中限寄付　三三、四九　先限寄付　三三、一五

兵庫期米特電

八日後場　寄付　三三、六九　高値　六三　安値　止め　三三、七八

下關期米特電

九日前場　雨押目は買氣あるも吹値賣難厚

	當限	中限	先限
寄付	三四、七〇	三四、七〇	三三、一二
高値	三四、七〇	三四、七〇	三三、二一
安値	三四、六〇	三四、六〇	三三、八四
止め	三四、六〇	三四、六〇	三三、六四

雑報

●三品又低落　綿糸布は…一時引返し歩調を報ぜし大阪三品は今朝…米棉一圓安…に挫折して當限三百五十三圓九十錢先二十六圓十錢と昨前場より五七圓方の低落

綿布三銘も十圓十錢と益形勢面白からず…高の影響續きに反し棉安に先行き懸念去らざるが如く硬派仕負けの投合ひある昨今とて此機先仕手關係より更に一段の低落を促がすや測り難し

●正米弱持合　兩日來定期の弱落と同時に内地筋の注文見殘りの爲め釜山市場も引續き安氣配を報じ沿線地方又…

●白米値下げ　内米…は近來有力精米所に於ける軍隊米の買搗き引受けに忙殺されつゝある爲め市中賣出米の精搗に乏しくして過般來の原料安に添はず下邊ぶりつゝありしが永く採算無視の割高も許さず今九日より市中値五十錢方引

弛み明十日より更に五十錢方引下げ…米を三十八圓…

●鮮白と軟弱　釜山…

●燐寸先高構へ　…

●在品潤澤　…安全…品切勝…

●錢見當にて前月初め頃より一圓以上騰貴なる十八圓五十錢乃至…

●困難…工場も目下約半箇年の使用に堪へざる程となり…

●給不足の影響を受けて軸木供給…前途更に市價の騰貴を促さん傾向なり

下關相場

▲朝鮮米は軟弱　…

▲大豆は…

▲小豆は…

釜山穀物市場　八日

▲同一等白米	四十一圓五十錢
▲京城白米	四十二圓
▲同中等米	十八圓四十錢
▲慶南普通大豆	十九圓五十錢
▲同	十九圓七八十錢
▲釜山新大豆	二十圓三十錢
▲元山大豆	二十一圓五十錢

▲玄米釜崩落…

三巴仲買店

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　電話…振替口座京城…

京城正米市場

…

仁川正米

…

生魚市場

●京城日丸市場　…

大阪期米　八日

…

今仲買店

電話…

仁川期米

九日前場

（保合伸腳む）

▲第一節　…寄付九十錢と三錢高…

依然保合の程に伸腳む

▲九日前場　…

市場雑觀

▲前後場は大阪前寄三十一圓九十一錢…

田中金兵衛商店
期米賣買之業務迅速
仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
電話長…番

仁川米豆取引所

九日の一月限

	前場	後場
寄付	三十六圓九十錢	
高値		
安値		
止め		

仁川米豆取引所仲買人
倉重俊輔
電話…

北濱たより

▲人氣賣に偏す　一昨年末の講和相場に買方に大なり小なりの打撃を蒙らざるものが無かつたので講和は恐ろしいものとの腦裏に浸み込んで居るので…

李…商會
廣澤正次郎
期米賣買之業務迅速
仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
電話長…番

外伸悩み

…

解合で賣方の氣勢

…

青物小賣相場

ほうれんそう	五〇
みづな	五〇
かぶ	五〇
はくさい	一五
しやくしな	三〇
みづな	三五
ねぎ	四〇
にんじん	一〇
しんこん	二五
さやまめ	七〇
さかめいも	三〇
こいも	一〇
ながいも	三〇
さつまいも	八〇
ゆず	…

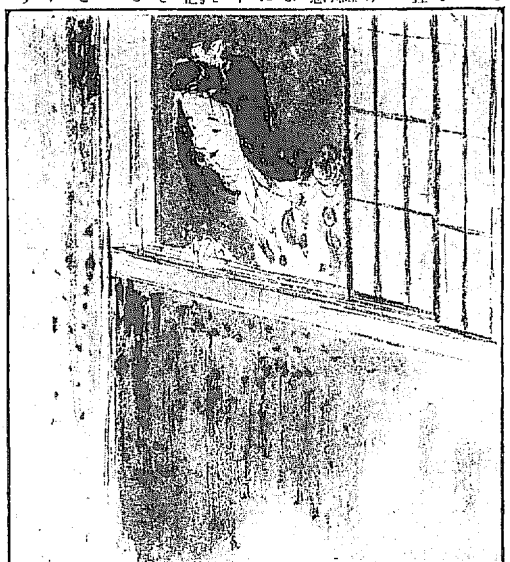
白米小賣値

三十八錢、三十七錢五厘

毛谷村六助　卅六番角力

五十九席　桃川桂玉口演　浪上義三郎速記

…幡島正則は頭を押へて暫く呻吟て居たが、正「さア圓右、今一石參れ」今度は勝つて其方を打てくれる」圓右衛門は笑ひながら…



…閉切つて置きまして用ゐません、其の厠へお入りになつたが、何かつたのか暫くして出て參り…

●財政窮乏の餘策

奉天省この數年來財政益困難に陷り幾度か外債を借入れ一時の急を凌いで來たが何にせよ軍備の支出が莫大であるから拮据其極點に達し而も歳入は支出の半數にも達せず如何ともなす能はざる域にあるを以て各官淘汰し或は其の俸給…

十一月十一日　九星…

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginsing Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous bebility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria. Price ¥ 1.80

健者の物質代謝を旺盛ならしめ疲勞を除き身體の強壯を圖り尚新活力を賦與し得べき

◎ミツワ人參葡萄酒

定價　壹瓶　金壹圓八拾錢　内地以外は關税運賃を加ふ

風味高潔滋養豐富　元氣增進興奮作用優秀

本品は科學的研究を經て、効力卓絶なりと認められたる人參を、周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして爽、其の味は濃厚にして甘快、能く何人の嗜好にも順應し、元氣を增進せしめ、營養の佳良並に身體の強壯を致し、精神の困憊並に筋骨の疲勞を除き、尚健者に新活力を賦與する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり、本品は暖味随處飲用すべく、一度沸騰したる水或は諸種の清涼飲料を以て稀釋するも可なり

▼如斯人は強壯料ミツワ人參葡萄酒を用ふべし

一、元氣を盛んにしたい人
一、精神を爽快にしたい人
一、體力を附けたい人
一、身體を強壯にしたい人
一、元氣良く活動したい人
一、延年長壽を願ふ人
一、精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人
一、不快な感覺や苦痛を忘れたい人
一、食餌を進ませたい人
一、消化を良くしたい人
一、發育を良くしたい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、勉强又は勞働して疲れた人
一、生來虚弱な人
一、身體の痩せて居る人
一、貧血して居る人
一、顔色が蒼い血色の無い人
一、手足や腰が冷えて疲れ易い人
一、つかれの人
一、些細の事に氣に懸る人
一、悲しい事も無いのに泣きたい人
一、悲觀して厭世的に成る人
一、時々氣が失ふ人
一、陰萎遺精など生殖器神經衰弱に悩んで居る人

發賣品目錄御申越次第送呈

ミツワ石鹸本舗　東京日本橋區橘町　丸見屋商店

Scientific Research Made
MITSUWA GINSENG TABLETS.　100 tablets ¥ .50　500 tablets ¥ 2.00

This remedy feeds vitality to the strained and careworn nerves and dispels the brain fag. It is efficacious for anaemia, inanition, hysteria, hypochonderia, energy-decline and is especially good for kidney troubles. Not only improves the muscular tone and invigorates the nerves, but it also excellent for the means of recovering vigor to persons of weak constitution who are flabby and incapable of continued exertions.

人參を科學的に研究して之を錠劑とせる

◎ミツワ人參錠

定價　百錠入　金五拾錢　五百錠入　金貳圓　内地以外は關税運賃を加ふ

主効　神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、充血、胃腸炎、貧血、老衰、營養不良、精力減退

本劑は鎭靜、催眠、利尿、健胃強壯等の諸作用を具ふるのにして其醫治的効用の大要を擧ぐれば、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー及び此等の疾患に發現する諸症、即ち精神の沈鬱、憂愁、讀書計算不能、記憶力減退、精神力減退、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、手足厥冷、心悸亢進、不眠、不安、消化不良、胃腸病、子宮病、尿異常、神經痛、浮腫、其の他苦惱を除き…諸種の病等に因る貧血並に營養不良を回復せしめ、蒼白なりし皮膚をして紅潤なる血色に變ぜしめ、精力を增進し、又精力減退、即ち精神の困憊並に筋肉の疲勞を癒し、頭腦を明晰にし、意氣を旺盛ならしめ、老衰の諸因を去る等の卓効を奏す

◎ミツワ人參錠適應諸症候

一、頭が重く或は痛く頭の内が朦朧とする人
一、眼の疲れ易い人
一、逆上せて茫乎となる人
一、眠らうとしても眠れぬ人
一、眠さても困い夢を見たりする人
一、些細の事を氣に懸ける人
一、何事にも怒り易い人
一、悲しい事も無いのに泣きたい人
一、精神に搗々する人
一、何事も悲觀して厭世的になる人
一、物事を深く考へる事の出來ぬ人
一、物事の判斷が出來ぬ人
一、物事の記憶の悪い人
一、雜念が頻りに起り學業の出來ぬ人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、血の道に罹つて居る人
一、蓄膿や消耗で悲觀する人
一、胃腸病に苦む人
一、産前産後又病後の衰弱を早く治したい人
一、勉學をして直に疲れる人
一、勞働をして疲れ易い人
一、精神の疲勞を早く治したい人
一、筋骨の疲勞を速に癒したい人
一、精力を強くしたい人

共同汽船出帆

（朝鮮總督府命令航路）

▲仁川發
一共同丸　十一月十日前入港　十一月十一日正午出帆

鮮鐵道主要驛にて荷客連絡取扱
仁川代理店　…
元山代理店　…
京城取扱店　…

大阪商船出帆

（仁川出帆）
▲大阪行
安東丸　十一月十三日後五時出
木浦大阪行　信濃川丸　十一月十一日後五時出

（元山出帆）
◎浦津行　安平丸　十一月十一日後十二時
◎釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　安平丸　十一月十日後九時出

（大連出帆）
◎上海、基隆、打狗行　湖北丸　十一月十九日前六時出
◎北隆丸　十二月三日後六時出

内地各港出帆主要航路
天津、大連、北米行　毎月…回
南洋行　毎月一回

朝鮮郵船出帆

▲敦賀行　…
平安丸　十一月十四日清津發
平壌丸　十一月十八日元山發
×山陽丸　十一月十四日釜山發
成鏡丸　十一月十七日元山發
▲元山雄基線　…
鏡城丸　十一月十八日元山發
▲大阪行　…
平壌丸　十一月二十二日元山發
▲關門行　…
×山陽丸　十一月廿六日元山發
雄基丸　十一月廿九日釜山發
▲金剛山遊覽便　…
穩城丸　…
▲鬱陵島行　…
盈德丸　十一月十九日釜山發
▲釜山浦項線　…
▲濟州島行　…
昌平丸　十一月二十日釜山發
▲濟州島行木浦發　…
慶興丸　十一月十六日
公州丸　十一月十九日木浦發
▲釜山麗水線　…
▲木浦麗水線　…
順天丸　十一月十七日
▲多島海行　…
公州丸　十一月十四日
▲木浦行　…
慶尙丸　十一月十一日仁川發
▲海州行　仁川發
▲鎭南浦行　…
江田島丸　十一月十八日仁川發
大連行　…
江原丸　十一月十一日仁川發

本社　京城南大門通（電話長一九五二）
釜山支店　釜山
元山出張所　元山
仁川代理店　…
木浦代理店　…
其他各寄港地ニ荷客取扱店アリ

京城日報

第五版

遊金吸收策
朝鮮殖産銀行に對し債券發行の許可を望む

京城日報

一

吾人は現內閣成立の際に當り、當面の物價問題解決は、新內閣に對する好個の試驗なるべしと陳べ置きたるが、其後原首相山本農相等の之れに關する意見の聲明もあり、又事實に於ても米穀輸入關稅撤廢、並に之れに伴ふ外米管理令の廢止等の事ありたるも、其の効果の見るべきもの甚だ少く、物價殊に米價は、益昂騰の勢あるも、毫も低落の傾向なし。要する現內閣成立後一月有半の間に於ける施設は、前內閣の人爲的調節策を排して、之れを自然の推移に復したりといふの外、別段の處措なく、極端に評すれば成行まかせの其日ぐらしの主義なるが如し。かくて中產階級に對する生活の脅威は、日々月々に增加し行くの勢ひあり、是れ實に憂ふべきの形勢にして、其極まる所は決して曩日の米騷動の如きものにあらざるなり。

二

近日聞く所に依れば、政府は物價調節は到底通貨の收縮に待たざるべからざるを認め、差當り民間の遊金を吸收するの目的を以て、貯金奬勵の策を執るべく、目下大藏農商務遞信三省の當局間に於いて、其の實行方法に關する商量を進めつゝありといふ。蓋し如何なる場合、如何なる時節を問はず、勤儉貯蓄の必要は當然なるも、多量の通貨が民間に橫溢する今日の場合に在りて、之を收縮するの方策として、特に戰後經濟界の反動に備ふるの手段として、貯蓄を奬勵するの宜きに適したるは、何人も異論なき所なるべし。唯其の奬勵の方法にして、舊套を因襲し、一二の官吏又は囑託等をして、勤儉貯蓄を叫ばしむる如きのみにては、果して人間の購買慾を制限し得るや否や、頗る疑ひなきを得ざるなり。

三

是に於いて更に一說あり、曰く時局の影響に因る俄成金の續出は、下層社會の懷を溫め、勢ひ奢侈惰懶の弊風を助長せること甚大なるものあるを以て、一面に之を救止し、一面に貯蓄を奬勵するの策として、高率なる割增金付の債券を發行し、下層社會に於ける遊金の吸收を圖らんとすと。此の方法たるは動もすれば射倖的投機心を唆るの疑ひなきにあらずと雖も、人間共通の情性に投じ、進みて貯蓄を實行せしむると共に、其の自然の結果として通貨を多少收縮し得べきこと、最も明瞭に、且つ最も易行の方法なるが故に、其の些少の弊を醸すありとも、其の効果の大なるに比較せば、殆ど問ふに値せざる所なるべし。

四

從來朝鮮に於ける割增金付債券の發行は、殆ど勸業銀行の獨占事業たるが、吾人は此際朝鮮に於ける遊金を吸收するがために、朝鮮殖産銀行に對しても同樣の權利を賦與せられんことを希望す。蓋し朝鮮殖産銀は創立日尚淺しと雖も、其の基礎甚だ確實にして、其上勸銀と密接の關係を有ち、其の債券發行力は四千萬圓に上るが故に、朝鮮全域に於ける遊金を吸收するに於て、頗る適當なりとす。

五

吾人は貯蓄奬勵のみを以て、常に通貨を收縮し得べしとは信ぜず、何となれば目下正貨の流入は尚盛にして、今年末には通貨總額十五億の巨額に達すべき豫定なりといへば、僅々下層社會に流れ居る一億乃至一億五千萬ぐらゐの通貨を吸收したりとて、物價の調節に關し、多くの影響を起すべしとは信じ能はざるを以てなり。之れに就いては當路は亦別個の方案を講ずるの必要あり、即ち中央銀行の利率引上、對外投資、對外正貨を準備正貨の外に置くこと、亦いよ〳〵餘儀なき場合には、輸出制限を實行せざるべからず。但し吾人は差當りたる貯蓄奬勵政策につき、前段の希望を實現せんことを欲するなり。

講和と新思想
＝原首相談＝

△國際的道德

歐洲大戰の結果文明國人民の國際關係に對する思想が一變した樣に思はれる、或は彼等の間に新精神が生れたのではあるまいか、將來此精神が各國の民心と世界の外交を支配するに至るのではないかと思はれる。尤も今次の戰爭は奈翁戰爭以來の大戰爭である。之が爲めに世界の思想に一大變化を生ずるは當然の事である。今迄の思想では個人は善を爲すべきものとしてあつたが、個人の道德は必ずしも國家に適用すべきものとは思はれてゐなかつた。然るに此思想は

△今次の戰爭

に依つて確かに變化してゐる、獨逸に對して聯合國は人類共同の敵と云ふ考へを持つた、而して聯合國は正義人道の爲に互に助け合ふと云ふ精神を發揮した。白耳義に對しては列國何れも深甚なる同情を表した、白耳義に於ける獨逸の不法、白耳義人に對する獨逸軍の蠻行は英米兩國を戰爭に參加せしむる原因の一つであつた。佛國が獨逸軍の侵入を受け、佛蘭西人が勇敢に之を防ぎ、其人民が非常なる苦痛を忍んでゐることも亦世界の賞讚と同情を惹き起した、露國の政治組織が崩壞して其人民が塗炭の苦しみに陷つたことも聯合國が悉く同情する所である、チエック・スロヴアク人が

△民族獨立の

爲めに、懸軍萬里孤軍奮鬪するに對しては列國孰れも多大の同情を寄せた。戰前にはチエック・スロヴアク人の何者たるかを能く知らなかつた日本すら、之れを救援する爲め西伯利に出兵した。此戰爭は一面から見れば非常に慘酷であつた、殊に獨逸潛航艇の所業は慘酷を極めた。併し一方に斯の如く殘忍無道なことがあると共に他の一方には世界の人類は互に同情すると云ふ美點を發揮した。聯合國間では政府が政府を助けるのみならず、國民が國民を助けた、英國の人民は白耳義人や塞爾維人を助け、米國人は自分の食物を制限して迄も佛蘭西や伊太利に食物を送つた、諸國政府と聯合國と共同作戰の爲に出來る丈力を盡した、今度諸國人民救濟の事を實行せんとしてゐる。

△共濟の精神

此各國々民間の同情の念、人類共同の親愛の念、之れが戰爭に依つて生じた新精神であらうと思ふ、其例は屢々耳にする所であるが、現に佛國に往つて居る米國の兵隊は、休日には佛蘭西人の百姓を助けて穀物の刈入れをしてゐる。戰線に近く百姓をしてゐる佛蘭西人も感心である、佛蘭西は食料の缺乏を補ふ爲めに、極力農作を行ふ必要がある、而して其の壯丁が兵隊に徴られてゐる爲め、殘る老人や女子では手が足らぬ、米國の兵隊は之れを見兼ねて、戰爭の間には、佛蘭西の百姓と一緒になつて働くのである。又同じ米兵が獨立祭の祝日に兵卒の運動競技を行つた、此時士官は賞品を買ふ金として百六十法許り集めた、之を兵隊に遣らうとすると兵卒は自分等は

△賞品は入らぬ

此金で菓子を買つて佛蘭西人の子供に配つて遣ると云つた。斯の如き話を聞くと、佛國に出征してゐる米國の兵隊が、如何に佛國の人民に同情してゐるかゞ分かる。外國の人民であるからと云つて、決して粗末にせぬ、矢張親切にして互に助ける、之れは珍らしい氣風である。斯の氣風が世界人類の新精神である、國家としても、只自國の利益さへ計ればよい、他國の人民の利害などは考へなくてもよいと云ふ思想は、漸次今の時代には容れられぬ事と思ふ。日本も西伯利に陸軍を出して居る、自分は我出征將卒が所謂露國

△人民を助ける

と云ふ心を以て日本軍の到る處、德を以て其地方の人民に喜ばれると云ふ狀態にある事を希望する。個人として善行の貴ぶべき如く、國家として善行は尊敬すべきである。

△講和と人道

獨逸は國家としては如何なる利己的背信行爲を敢てしても關はぬと云ふ主義の國であつた、其結果は終に今日の悲慘なる運命を齎した、之は國家として鑑みなければならぬ事である。來るべき講和會議が如何なる結果を生ずるかは今より斷言する事は出來ぬが、此人類同情の精神が講和會議の問題が解決せらるゝに至る事は疑ひの存せざる所である、之に依て種々の難問題を解決して行けば、戰勝國たる聯合國として餘りに苛酷なる條件を獨逸に科するが如き事はせぬであらう。

△獨帝及軍閥に

支配されて居る時は別問題であるが、獨逸が眞實に人民の政府に依つて支配される曉には、聯合國が獨逸に對して苛酷なる條件を科するは獨逸の人民を苦しめる事になる、獨逸の人民を餘りに苦しめる事は主義の上よりして、英佛の勞働者が反對する、米國では人道論者が反對する、佛政府は勞働者、米國は人道論者の意見を無視する事は出來ぬ如き狀態にある。此等の事情に鑑み、來るべき講和會議で比較的穩當公平なる意見が勝を占めて、各國國民が各其所を得、滿足して生存し得る狀態で、戰爭の極みを結ぶであらうと思はれる。又斯くなるのが世界の平和の爲に貴ぶべき事である。（東京）

東京便り
東京　一記者

◇所謂休戰問題は、其後月餘ならずして發展無く、目下討論戰に次いで偵察戰の時期と相成候。偵察戰にも二樣の意義あり、敵國の實力を究め、其の駈引を看破する事其一也、敵國同志の腹底を摸索し、自國の利益を成るべく有利に保障せんとするもの其二也、而して如上の偵察戰は獨逸側にも存する如く、聯合國側にも必ず無しと謂ふべからず候

◇所謂巴里會議の經過內容に就ては、未だ詳細の報道無し、本文執筆當時に於て聯合國首腦者の協議に臨みて、日本は何人が代表して會議に參加するもの、珍田、松井の兩大使に決定す、兩氏は帝國の利害を代表して外の重任を盡さゞるべからざる也

◇有體に言へば、聯合國が休戰條件を重大視するは、無益の徒勞也、よろしく講和問題に突入すべき也。殊に聯合國がウイルソン氏を介して獨逸と談判するが如き、畢竟聯合國は須らく聯合國自身の對獨條件を提示し、敵をして之れに屈從せしむるを要し候。所謂偵察戰と豫備的協議とに時日を遷延するは、斷じて聯合國の威力を示す所以に非ず

（聰明なる讀者は眼前の事象に心目を奪はれ、國家永遠の利害、彼我の關係を閑却するが如き事なからんことを要す。世界に永久の敵無く、又永遠の味方もなし、國家最終の目的は自國の權力也、同盟協商も、各自の利害と關係を終始するのみ。）

◇獨逸の乘ぜんとするは聯合國の不一致也、彼は之れが爲め從來屢々得意の離間策を試み候。故に聯合國が、自家の利益に眩惑して他國の面目を蹂躙するが如きあらば、講和の實現に不測の難局を招致すべし、殊に日本帝國の努力と犧牲とに關し、吾人は聯合與國の大認識を要求せざる能はず候。某々國が帝國の立場を第二義視するは斷じて賢明なる料簡にあらず候

◇獨逸の敗北は事實也、彼は全然孤立無援の窮境に陷り、內は物論の沸騰に惱み、外は聯合國の壓迫に苦しみつゝあるも事實に候。然かも之を以て獨逸の滅亡を言ふは早計也、公平なる時局研究者は、更に一面の考察を要す、獨逸の主觀的觀察即ち之れ也

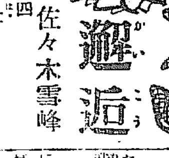
◇獨逸が米國大統領の痛擊に會し、獨逸政府の民主化を裝ふべく、帝國憲法の修正を斷行せり。然れども斯くして獨逸の憲法は、形式上正せらるゝも、獨逸の輕さに於て復活せらるゝものにあらざるか。蓋し獨逸の軍國主義は深くゲルマン民族の精髓に浸潤する所、大統領如何に力を致すとも、獨逸民族を一朝にして變改し得るが如き奇蹟的魔力ありとは如何にしても信ぜられず

◇惟ふに獨逸の講和提議は、敗戰の結果に非ず、彼は今日の內に國內の戰力を保留し、平和克復後の一大躍進を企畫したる結果に外ならず候。隨つて戰後準備の完成せる、恐らくは獨逸の右に出る者無からん。

◇故に休戰も講和も獨逸に取りては一時の方便のみ、彼は今回の講和を以て、無論一大論戰と心得るに相違無し、彼は第二の歐洲大戰に於て極力自家の目的を貫徹せずんば已まざるべく候。吾人は獨逸の將來を觀察して以上の結論を得たり、而して第二の歐洲大戰は果して幾年の後なるぞ、眼光ある識者は、今日既に帝國の世界政策を案ぜずんばある可らず候

◇吾人は敵國の短所弱點を知ると同時に、彼等の特質と含蓄とを理解するを要す。獨逸の恐るべきを知りて、其取るべきを知らざるが如きは、決して用意周到の國民と謂ふべからず、日本國民は一時の下に世界を大觀して、列國消長の跡を批判し體得するを要し候。

（國家に永遠の敵無く、又無限の友無し。吾人は眼前當面の事象よりも、世界の將來に對して深甚の注意を拂はざるべからず、日本國民は從來の世界觀より脫せしめ、事先づ何よりの急務に候）（十一月三日）



邂逅
佐々木雪峰

四十四
繼母（二）

『お母さん堪忍して下さい』庄吉はお染の前に小さう跪まつて、手を突いて謝つて居る。

『堪忍も事によりますよ、飛行機を拵めたとか、電車が壞れた位ならそりや堪忍もしませうが、こんな身體に、然も額の眞中に大きな疵をさせて、それでお前さん濟むと思ふの、い、ゝ、姿どうあつても堪忍は能きません』

お染の胸元に燃やうとして居た火は、一時に風に煽られたやうに焔を上げた。

『堪忍して下さい、わたしが惡かつたのです、お母さん堪忍して下さい』

『いやなりません、人の一番大事な所は何處ぢや知つて居るでせう、顏ぢや大事な所がありますか、其顏の然も額にこんな疵を負はせて、只口ばかりでわたしが惡いと、それ位で堪忍能きると思ひますか、お前さんは盜人をするだけかと思つたら、人に疵を負はせるんだね、まア怖ろしい、子供ぢや子供ぢやと思つて居りや、とんだ事をする怖ろしい子だね』お染の眉は釣上がつて、一言毎に火が出るやうであつた。

『でもお母さん、わたし庄ちやんに疵なんか負はしや爲ません』と怨めしさうに視上げて

『うまくおゴひでないよ、お前さんが高い所から突き落したに違ひ無いよ』

『わたし先生と石ごつこを爲てる內に、庄ちやん俊ちやん米ちやんと、あの門の横の高い所へ登つて居て、足がすべつて落ちたんですもの、わたし疵なんか負はしやしません』斯う云ふ庄吉の眼からは、大きな涙がほろ〳〵と轉げ落ちた。

『い、ゝ、姿ちやんと俊ちやんに聞きましたよ、そんな事いくら隱したつて能く知つて居ますよ、まア何と云ふ怖ろしい子なんでせう、大方庄造がお前さんを生かして置いては、此大きな家が貰へないと思つて、殺して了はうと思つて突落したんでせう、能く姿には分かつて居ますよ、それに違ひ無い』お染はありだけの聲を擧げて庄吉を責めた。

『決してそんな……』

『いゝえ秘くしても能く知つて居ますよ、お前さん此家を欲しさに庄造を突き落して殺さうと爲たんでせう、まア恐ろしい鬼見たいな子……』

『お母さん』と言聲を無理に押へて『わたしが突落したか落さないか、庄ちやんに訊ねや知れます』

『なんとお云ひだつてそれに違ひ無いよ』

『い、お母さん、僕ひとり落つたの』と庄造は庄吉の泣き顏見て我事のやうに答へた。

『坊は默つておいで』と叱るやうにして『今日はお父さんはお留守だから、お歸りになるのを待つて、お前さんのやうな子は警察へやつて上げやう』釣り上がつたお染の目からは一條の稻妻のやうな凄い光りが颯と走つた。

『奧樣、お手紙が參りました』と此時次の室から聲がした。聲の主はお里であつた。

『まアお里一寸お入り、世間にはこんな怖ろしい子供も居るの、姿は呆れたわ』

『わ、怖ろしい子』と云ひながら入つて來たが、庄吉の姿を見ると『まア怖ろしい子で、奧樣この子なの』

『爲うですよ、此子はね、今日坊を學校の門の橫の高い〳〵所から突き落して、これこの大きな疵を負はしたの』と額の繃帶を指して云つた。

『まア子供と思つてりや、やつぱり盜人やお乞食するだけあつて、突き落すなんて隨分甚いこともするもんですね』とお染と顏見合して云つた。

『お乞食……』とわざと知らん顏をして『お乞食だ誰れのことなので』

『まア奧樣、この子いつか天王寺で』

庄吉ははつと思つた。

早稻田大學講義錄

政治經濟科　法律科　文學科　中學科　商業科

總長　大隈侯爵統裁

新學年開始　入學最好機

見本つき規則書　申込次第進呈

入學金　全免

經營卅餘年　學界一流の講師　平易斬新の講義　入學者に對し多大の特典あり

申込所　東京牛込　早稻田大學出版部　電話番町

女子教育研究
主幹　小林照郎　參與　稻垣末松先生

拾壹月號

戰後世界に於る大勢と女子高等教育　成瀨仁藏（必讀の快文字）

◎女兒の智能測定　稻垣教授
◎女子教育の方針　旭川高女校長
◎十花教授の革新　淺山健一
◎尋五歷史教授解說　大久保訓導
◎ウシワカマル教授　伊藤訓導
◎折紙と水引（手藝講話）　大妻校長
女子教育研究會を紹介す　小林主幹
近代婦人思潮と教育　板倉教授
女性の理想美　二階堂教授

東京神田西小川町　明治出版社　振替東京二五七〇

自動車運轉手養成
東京芝浦自動車講習會

天覽の榮譽教訓千古を貫く傑作史傳類書◆各冊重版
株式會社大鐙閣發行名著書目

楠正成　楠正儀　天覽弘法大師　天覽親鸞聖人　忠孝兩全黑住宗忠　天覽金原明善翁　日本神話國びらき　天野屋利兵衛　不破數右衛門　堀部安兵衛　女忠臣藏　木村長門守　後藤又兵衛　天覽奧村五百子

東京京橋區柳町　大阪南區三休橋　株式會社大鐙閣　振替口座 東京 大阪

飛ぶ……飛ぶ樣に賣れて第三版
野生藥草採取の最好時機　一ヶ月百圓以上の收益ある野生藥草

資金僅かに……壹圓五十錢

野生藥草採取と其販賣法

採取用標本箱入無料進呈

藥草栽培の最好期到來と春の準備　一反步收穫百圓以上五百圓內外の收益あり

重要藥草栽培と其販賣法

試作用種子無料進呈

殖產協會出版部

○濟南財界近狀 鮮銀支店調査

濟南金融界の現狀は僅かに各銀行共逼迫の有樣にて一般商人は、融通に惱み居る模樣なり何分當地商取引の建値は濟平兩なれ共決濟は現埋銀にて又地方

▲産物買出資金 は總て現埋銀に付現銀需要夥しく而して目下支那各地共現銀の涸底せるこ現銀輸送の危險こは當地金融上當分緩和の見込なき模樣なり市場通貨こしては中國銀行交通銀行山東銀行其他各支那側銀行の紙幣通用あるも其信用不充分なる爲か商人の苦痛甚だしきものあり正金銀票、鮮銀票も青島正金支店發行のもの幾分在留邦人間に流通せるも支那人取引に對して殆んご何等の權威を有せず僅に

▲山東鐵道運賃 支那側こしてのみ使用せられ居る有樣なり尤も正金銀票の流通歩きは現銀の缺乏により其の發行を手控へ流通に對し消極的策を取れるによるかこ思はる現に當地の現洋銀正金銀票この開きは百元に付六七圓見當なり洋銀百元は正金銀票百六七圓見當の相場を現はせり次に金券こしての勢力を見るに當市場に於ては誠に微弱にして商取引には全く度外視せられ居る有樣なり之は主こして當市場に於ては

▲支那側銀行 の勢力旺盛なりしこ正金は單に爲替銀行たる標榜こして金取引を行はざるに依る昨年度に於ける邦人の取扱ひたる主要産物數量價格並に當地に輸入せられたる主なる本邦品の數量及び其價格を示せば左の如し

▲昨年邦人取扱土産品

品目	數量	價格
落花生	三三、五〇〇担	六〇七、五〇〇元
同油	七七、六〇〇	一、〇八七、三〇〇
棉花	一三、八〇〇	七〇七、三二〇
豆油	五、七二〇	八〇、七二〇
牛皮	一四、七〇〇	六六九、五九〇
牛油	一五、四〇〇	三三〇、七六〇
牛骨	一三、九五〇	三一、一〇〇

昨六年濟南輸入の主要本邦品

品目	數量	價格
綿糸	五九、〇〇〇	二、八五〇、〇〇〇元
綿布	三二一、〇〇〇	四、六三一、四〇〇
砂糖	三二〇、〇〇〇	一、三五六、八〇〇
紙類	九、〇〇〇	一〇八、〇〇〇
燐寸	一五〇、〇〇〇	五四〇、〇〇〇
石油	五九、九〇〇	三三九、四〇〇
海産物	一八〇、〇〇〇	二二四、〇〇〇

右は主こして當地三井物産、鈴木商店、安部幸商店、茂木合名會社、東和公司及び濟洋洋行により取扱ひたるものなれごも此等各店は其洋行を除き何れも

▲青島支店 の分店又は派遣員にして夫々各店の金融は何れも青島支店に於て之を行ひ當地に於ては濟南青島間の爲替送金を取扱ふのみの現狀なり之れ一方青島港が商品ストックの保管場こして地理的優勝地にあるこ他方山東鐵道今尚軍政の管理下にありて營業機關こして機能を發揮せざるこに因り商取引並に金融の中心を青島港に置き而して濟南市場に其中心を移さざる所以こ思はる從つて當分當市場の

▲在留邦人 に對しては普通銀行に於けるが如き取引は望み難かるべくこ思はる、も漸次諸機關の設備改善こ堅實なる邦人の山東省進出こは當店取引を增進せしむべく期待す又之れが將來の促進に努むべきこさなり

○撫順炭坑將來 滿鮮にも石炭缺乏の時期來らん

あり目下流行の感冒には今迄は幸ひにして罹るもの少かりしも漸く昨今流行の兆あり警戒を急ぐ[illegible]

見當なり來年度に於ては一日二千萬噸出炭計畫なり之に要する設備は現在の設備を擴張する[illegible]

を最高こして三池の二百噸を次ぎこして九十萬噸六十萬噸以下の內地炭坑あり

出の需要增加に應ずべく基礎を茲に置きたるこは勿論なるが尚ほ數年が後には需用漸次增大し[illegible]

あらざるも苟くも滿鮮家の開發に心を注ぐものは此邊の先覺なかるべからず假りに撫順炭鑛所の[illegible]

地方の需用に充てんこには現に目下の滿鮮需用炭約二百萬噸に達せるに徵し不可能事なることは明か

南滿鐵道に依り山西省の豐饒なる石炭を青島を經て市場に引出す方法に考へ及ぼす事復必要なり

○新全露政府 聯合國の態度

▲露國除外 ヴェルサイユに於ける聯合國會議に於て協議の議案件中には露國關係の分は一切議題こせず歐洲は勿論東方問題も一括して第二段の交渉案件こして留保し一般休戰の實現後に於ても聯合國の對露態度を自由に決し得る狀態に置かんこする方向あり殊に目下の獨露關係は平和關係に過ぎずして現に歐露に駐屯中なる獨軍はブレスト條約に基く國境守備こ云ふ名目にて戰鬪行爲は全然中止せられ單にサマラ以東に於けるチェック軍討伐の支援こして若干の部隊を過激派軍の後方に出動せしめつゝあるに過ぎず

▲統一政府 露國內にレーニン一派の反過激政府の儼こして存する從前の如くなるが最近に至り反過激派諸政府は略統一せられんこするに至り其組織も大體終了せりこ云ふ即ちウファよりオムスクに移れる所謂五頭政府は其後ウオロゴトスキーを中心こせるトムスク政府及び西伯利政府を其傘下に集むるに至り今回全露政府の新組織を五頭首の下に內閣を設け五頭首(チャイコフスキー、ウオロゴトスキー、アウクセンチエフ、ボルデルフ、アストロフ)中の一人ウオロゴトスキーは執政官にして內閣首相を兼ね舊西伯利政府閣員六名(オムスク政府員)新閣員四名こし西伯利政府員を全露政府閣員こする任命は十月二十八日に發せられ新全露政府の閣員任命は十一月一日に發せられたり

▲與國態度 今回新に組織せられたる全露政府は反過激派を網羅せるものにして五頭首中の一人チャイコフスキー未だ北露より着せざるも將來北露よりの鐵道がアルハンゲルスクよりオムスクに至る次第オムスクに來るべき豫定こなり居れり又ホルワットの全露國內に於る地位は極東最高代官こして極東に留まり軍事、外交、行政三權の行使を委任せられホルワットを中心こして統一せらるべき極東三州の軍權はホルワットの麾下に屬し極東の警備に當るに至るべく與國の態度は必ずしも一致せざるも大體に於て反對なく寧ろ進んで援助を與へんこし米國亦必ずしも反對せずこ

○獨憲法改正事情

十月廿三日附ウイルソン氏の對獨回答以來に於ける獨逸の態度は鋭意政體の民主化を急ぐこ同時に一面專ら聯合側の休戰條件明示を翹望しつゝあるの狀あり政體の民主化に關しては憲法修正に依り皇帝の權限を縮少するの外宰相こ議會この關係を改め並に軍人任免に關する規定の更正等に依り武權を文權に從屬せしむるの義務を明にせるが確乎引續き

▲大本營政務部 を廢し單に外務主要者を附屬せしむるに改め更に言論集會取締に關する軍事官憲の權力を削減する等著々施設を進めつゝあり尚ほ憲法修正に關しては保守派並に軍閥側より猛烈の反對運動ありたるも結局現政府の勝利に歸したるものにしてルーデンドルフの罷免も全く此衝突の結果なるこ其後の報道に徵して疑ひなきもの、如し即ち休戰請求に關する獨逸政府の對米照會、當初ルーデンドルフを首腦こする大本營側の主張に出でたるにも拘らず其後ルーデンドルフの態度一變しヒンデンブルグを籠頭して各軍司令官並に國內軍管區司令官に對し最後迄防戰の決意を促すの檄文を發せしめ一面保守派及び全獨主義

▲各新聞を煽動 して現政府の徒らにウイルソンの意を迎へ獨逸を賣らんこし居るものなりこて盛んに攻擊の論陣を張らしめ極力現政府顚覆の運動を試みウイルソン最後の回答の來るを自ら伯林に來り皇帝に謁して米國この交渉を斷絕し國民の愛國心に訴へんここを迫りたるも二十五日の內閣會議に於て政府は斷然豫定の針路を繼續することに決し皇帝の同意を得て米國大統領に回答を發すると共に十六日の帝國議會に於て急に憲法修正案を通過せしめ一方ルーデンドルフの辭表を聽き届けたる次第なりこ云ふ斯の如くルーデンドルフの引退は全く軍閥府に對する對派の陰謀に敗を語るものにして此一派は差向屏息の姿なり而して

▲政體の民主化 は偏に帝國全體に關してのみならず多年の懸案たりし普魯西選擧法改正案はチルピッツ元帥一人を除く外國民議院を通過するを始めこしバイエルンに於ても國王は近く內閣制の改造代議士の入閣上院改革比例選擧制度の採用等の宣言を發せんこし、ザクセン又既に議員を入閣せしむべく等民主化の風潮は著々こして聯邦各國に波及しつゝある有樣なり(四日ベルン發…所等電東京)

○補助貨增鑄

前內閣時代補助銀貨缺乏の甚だしき實情に鑑み小額紙幣を發行して之を補足するに決し取敢ず前年度に四千萬圓を發行せる以來逐漸其發行通用高を增加し最近の總額約七千萬圓を算せるが元來本年度に於ては六千萬圓を發行するの計畫を以て今春四月の年度開始以降今日迄に恰も

▲豫定の半額 を發行せる結果こなり隨つて今後尚三千萬圓の發行を見て年度末には總額一億圓に達すべし左れば最近に於ては補助銀貨の缺乏も漸く緩和さるゝに至れるに近來は又補助銅貨拂底の聲之れこ代り市場に起り事實甚だしきものあるを以て政府當局は早くも之が增鑄の計畫を立て嚴に造幣局に命じ銀貨の鑄造を全部中止して全力を銅貨の鑄造に傾倒せしむるとこなし其本年度豫定額を當初の四十萬圓に五十萬圓を追加し總額九十萬圓を鑄行する一方

▲貨幣法改正 の結果一旦回收したる二錢銅貨をも必要に應じて再び發行し只管緩和に努めんこしたるも容易に其效無く甚だしきは一圓に付廿錢の兩換打步を支拂へりこの說さへ聞ゆるものあるを以て今回大阪砲兵工廠の助力を借て更に八十萬圓の增鑄を斷行するに決定せり從つて年度末迄には一錢銅貨の發行總數百七十萬圓(一億七千枚)を鑄するの外五厘銅貨も廿萬圓(二億萬枚)を鑄行さる、豫定なれば軈て

▲緩和の實效 を奏せんか尚ほ近時小額紙幣の發行を以て通貨膨脹を助長せる一因なりこ說く者あるも政府こして濫りに之を發行するものに非ず其發行には相當金額丈けの兌換券を準備しするもの換言せば兌換券の代替こして小額紙幣を發行し之に連れて兌券の發行を抑止する關係あり以上斷じて通貨膨脹の因を爲すものこ謂ふを得ず只小額紙幣の流通は兎角國民をして濫費の風に陷らしむる一方通貨流通上の原則こして小額通貨を發行するに從ひ所謂其脚こなり更に小額通貨の

▲需要を喚起 し結局補助銀貨及び銅貨の不足を馴致するの事實は之れを否む可らざるを以て當局も十分に注意する所あれば現に來年度小額紙幣六千萬圓を發行せんこする案にも多少の變更を加へらるべき筈なりこ云ふ(東京)

○不渡り手形振出者の制裁 京城は明年より嚴行 井上組合銀行幹事

京城の組合銀行を以て組織せる銀行集會所の金曜會は八日の定例會同に於いて不渡り手形に對する制裁を嚴重にな事を全會一致で決議したその內容及び事情に付井上幹事は曰く從來不渡り手形に對する制裁は三樣の場合に於て斷行する事こなつてる乃ち(一)無取引の銀行に對し手形を振り出せる場合(二)銀行には取引するも預金不足のものは一定の時間內に入金を求め然も入金せない場合は一度限りで不渡りにし(三)預金不足し不渡りこなるも

▲成規の時間 內に入金するものはその不渡り處分を取消すけれごそれが滿一年間に同一銀行に對し三回以上に上つた時は不渡り處分を斷行する事こなつてるたのである(一)並に(二)の場合は可否問題でないが(三)の場合の制裁が從來餘りに緩に過ぎてゐる、素より實際に於てあつたこ云ふ譯ではないが從來の取り極めによるこ成規の時間內に入金をすれば預金は不足でも一年二回は同一銀行へ支拂場所こした手形を振出す事が出來る、乃で京城には銀行が九つあるからつまり二回宛ならば十八回まで預金不足でも手形を振り出し得るこ云ふ譯である、少くも現行制度ではそれが可能であるそこに色々の弊害も釀成されるので

▲金曜の集會 で大正八年一月一日よりは京城の全銀行を通じ預金不足なるに拘はらず手形の振出しをなした者は

假へ成規の時間內に入金しても二回以上は許さぬ

つまり三回になれば不渡り處分の斷行をなす事に決定した、之れを內地に見るも東京も大阪も全銀行を通じ一回は左樣な場合を許容する事こなつてゐる、然し二回以上は許さない、唯京城は尚ほ金融界も幼稚であるから特に二回までは大目に見る事こなつたのである、之れによつて不德な取引先の反省を促す事も出來やうこ思ふ云々

▲嚴重な處分 某氏曰く京城組合銀行の不渡り手形處分は嚴重である、若し其の處分を受けた者は同日以後二箇年間は各銀行共取引を停止する若しその間に著しく信用を恢復した事實があれば特に組合銀行委員の詮衡を經て總會に附議しその四分の三以上の同意を經た場合處分の繼續を解かれ得る事こなつてゐる

○京城通關貿易

京城稅關出張所の調査に依る本年十月中の當地輸移出入重要品價格の狀況を聞くに輸移出品價合計五十五萬二千三百七十二圓、輸移入品價合計二百八十八萬八千二百三十九圓にして前月の輸移出品價三十八萬四千九百廿九圓、輸移入品價二百七十八萬六百八十一圓に比し

▲輸移出品價に 於ては五十六萬六千九百餘圓の減少を示せり更に之を前年同期に對比すれば輸移出品價に於て三十萬一千百餘圓輸移入品價に於て百三十六萬二千餘圓の孰れも增加を示し時節柄京城通關貿易は稍や活況を呈せり今當月中に於ける輸移出入重要品狀況を見るに輸移出品に在りて、牛皮の七萬七千三百餘圓、大豆の七萬五千八百餘圓、米の四萬六百餘圓、石炭の三萬三千六百餘圓等主なるものにして輸移入品に於ては例に依り其の大宗たる生金巾及び生シーチングの四十一萬二千六百六十二圓を

▲價格に於ても 筆頭こし晒金巾及晒シーチングの九萬七千四百餘圓日本木綿の六萬二千七百餘圓、毛織物の五萬九千五百餘圓、綿布の四萬五千五百餘圓、綿絲の四萬二千七百餘圓洋紙其他紙類等に在りて二十三萬餘圓、靴及び履物の三萬八千三百餘圓、小包郵便物の五十四萬二千五百餘圓等を以つて其の重要なるものこせり今重要貿易品に就き品名價格を掲ぐれば左の如し

▲輸移出品之部(圓)

品名	價格	品名	價格
米	四六、一九六	大豆	七五、八五五
小麥	一、九三三	重石鑛	三三、六〇〇
牛皮	七七、三七六	皮革製品	五〇八
煙草	二三、八七九	其他數品	
合計	五五二、三七二圓		

▲輸移入品之部

品名	價格	品名	價格
粟	四六、八一六	小麥粉	七九、二二四
砂糖	二三、七〇五	清酒	二六、九八二
綿織糸	四二、七七二	大麻	四五、五一五
生金巾及生シーチング	四一二、六六二		
晒金巾及晒シーチング	九七、四六五		
日本木綿	六二、七三三	毛織物	五九、一六七
靴及履物	三八、三三七	洋紙	一〇七、九二七
其他紙類	一二、四〇	文具類	三四、二一七
鐵器類	七、四八	煙草	三三、三三三
陶器及磁器	三、三六	セメント	三、九八八
小包郵便物	五四二、五五〇	其他數品	
合計	二、八六八、二三九圓		

○金融組合臨時手當支給標準變更

京畿道第二部長は十一月八日附を以て管內各金融組合理事に對し金融組合職員及び傭人臨時手當給與標準變更の件に關し通牒を發したり

○移民貯蓄奬勵

東拓京城支店にては管內移民をして本年の如き好收米高の際に貯蓄をなさしむべく夫々各戶勸誘中なるが此出張所管內のみにても既に一萬餘圓の成績を擧げたる由にて之を全道の移民に及ぼさば少からぬ高に達すべし最も其監理等の方法に就ては考慮中なる由

漆下會社成立

京城の慶南統營漆工株式會社は計畫中の處今回統營に於て創立總會開催發起人の經過報告あり定款の一部變更を爲し左の通り役員選擧を行ひ成立を見るに至れり

社長富田儀作▲副社長服部源次郎▲取締役山口精▲取締役陶山美賀藏▲同金雅▲監査役藤井卯之介▲同金非

○京畿秋蠶狀況

京畿道本年度秋蠶狀況を聞くに飼養數九千三百七十戶掃立枚數新種百三十一枚內地種一萬二千三百四十八枚計一萬二千四百七十九枚にして此收繭高新種三十四石內地種二千六百九十三石計二千七百二十七石なり前年同期に對比する時は掃立枚數に於て二千…ける額に於て三千二百七十七石何れも增加を示せり

○加藤社長視察

加藤東拓社長は忠清、北道管內視察の爲め十日午前八時四十分南大門驛發にて出發せり

○機關銃操法講演

京城在鄕軍人會にては十日午後二時南大門小學校に於て三原步兵少佐の機關銃操法及び跳彈の講演ある筈聽講者は主こして在鄕軍人にして學生徒は小學校五年生徒以上のものなるが監督者ある者は聽講せしむこ

人事消息

▲丸山佐四郎氏(警務課長) 九日夜入京浦項へ
▲中村朝鮮都督大人 九日入京天山樓
▲宗像球夫氏(殖銀平壤支店長) 同上
▲富永喜行氏(中村組店員) 同上
▲小又三郎氏(馬山會議所書記) 同上巴城
▲淺野梅吉氏(大阪貿易商) 九日退京
▲小山清治氏(大倉組店員) 同上
▲吉田儀作氏(鎭南浦商業會議所會頭) 同上
▲西崎鶴太郎氏(鎭南浦釀業家) 同上

◎鳥瞰錄◎

◎歷代の米國大統領中自ら筆を採つて敎書其他の公文書を書いたのはワシントンこリンカーンご今のウイルソン君丈けだ▲處がワシントンは自分で書くだけは書いたが發表前必ず之をハミルトンに見せたものだ▲若し此の政友のジェファーソンこハミルトン政友が遠方に旅行して居ても態々郵便で送つて見せるこ云ふ始末▲リンカーンも同樣であつたが時によるこ滅茶苦茶に刪削されたものだ▲然るに今のウイルソン君は何を書いても政友に見せた處で誰も一字一句を加除する者もない相だ其から前大統領のルーズヴェルト君は先月のメトロポリタン紙に大冒險こ題する論文を掲げて▲死を怖れぬ者でなければ生甲斐のある生活は得られない生も死も共に大冒險の一部分であるこ論じて居る▲之れは多分子息クインテン君の戰死當時の感想を論文にしたものらしい▲日本人は餘り死を怖れぬこ云ふので是迄歐米人から甚だしく危險視されて居たが▲新に一子を失ひ二子を負傷させたルーズヴェルト君が切に死の敎訓を論じて居るのは寔に懷が深い事である▲之れは別話だが太郞共進會へ行つた連中に滯在中盜難に罹つた者があつた▲一日某所の集會で其話から被害者の一人伊丁長谷川君が『泥棒に取られて淋し秋の風』こ一句詠むこ之れも同じく被害者の一人古長野君が『泥棒に逢ふて月寒けなき』こやる荻谷老成村君が『浦して曉に命見逃れけりの枯野原』こやるこ胡蝶石森君が被害者の中の鏡泮の時計が盜まれざりしこて『泥棒に見放されたる時計かな』やつたので鏡泮が直其後へ次いで『時雨けり時計より先づ羽織かな』こやつたので大笑ひ

◆電報未著

東京方面の電報は故障延著のため本紙締切迄に到著せず、締切後著の分は夕刊に掲載すと

帝國史談會編纂 短期廉價發賣

源平二流 須磨の浦波
中村樸泉畫伯裝釘 特價金壹圓四拾錢
都を落ちし平家の一族、浦邊に漂ふ幾百の兵船に、血を染めなしたる赤旗を翻せば、山手の方より岸邊にかけて、松の綠に白旗を吹き靡かす源氏の軍勢、壽永の秋の風寒く、榮枯盛衰の世のさだめ、青葉の笛の音今に殘りて、千鳥の聲に常年の哀を語る。日本歷史中第一の花の盛り、散る花、咲く花、蕾の花、扨は風に飛ぶ殘花の一ひら。
縮刷 總數千百餘頁 布製 送料二十錢

最新刊
菊水遺芳 配所の月
中村樸泉畫伯裝釘 特價金壹圓四拾錢
悲壯の極、義烈の極、痛恨の極、斷腸の極。楠氏の孤忠は暗雲を劈く太白星の如く菊水の旗も輝き、一天萬乘南朝の君にして、さして行く笠置の山を出でしより天が下には隱れ家もなく、遂に吉野の山奧深く配所の月に泣かせ玉ふ。菊の香り、吉野の櫻の句ひ、星の輝き、月の光り、とこしへに我が千古の史上に相映發するを奈何せん。
縮刷 總數千百餘頁 布製 送料二十錢

最新刊
遺恨十年 甲越の星
中村樸泉畫伯裝釘 特價金壹圓四拾錢
鞭聲肅々として夜河を渡り、流星光底に長蛇を逸す。西條山の朝霧深く、筑摩の川、川中島を中央に挾んで信玄謙信南雄の對陣幾回、秋の花野が分の風に吹荒されたるが如き慘憺凄艶の戰國中、豪快壯烈にして而も華麗絢爛を極めたる、其の大光景の中心を爲し、焦點を爲すもの、即ち此の甲越戰史の一齣に在りて存す。
縮刷 總數千百餘頁 布製 送料二十錢

最新刊
戰國精華 吹雪の花
中村樸泉畫伯裝釘 特價金壹圓四拾錢
絕世の英雄、古今の豪傑たる豐太閤秀吉の偉業が、之を前にしては織田信長の豪壯雄大に彩られ、之を後にしては德川家康の卓拔剛健に飾りなされ、三個の大人物が三つ巴となつて、時代の趨勢を轉せしむる所、落花頻々、雪紛々、あはれ桃山の朝の榮華も浪速下しの陣風に、散るや吹雪の花の一宴、史上の興趣は長へに盡くる時なし。
縮刷 總數千百餘頁 布製 送料二十錢

最新刊
三百年史 千代田の松
中村樸泉畫伯裝釘 特價金壹圓四拾錢
江戸灣の波靜かにして、隅田の川に浮ぶ鷗の夢も圓かに、千代田の松、枝を鳴らさぬ事三百年、然も泰平の中に起る、波瀾曲折、正雪の曲徒出づれば、赤穗の義人現はる、天一坊の件と機に元祿享保の豪奢より、遂に黑船の來航を動して、さしも金色燦然たりし、三葵の映ひも王政復古の光りに消へて朝風にいとど輝く錦の御旗。
縮刷 總數千百餘頁 布製 送料二十錢

廿四版
史實文華 忍ぶ面影 天地人 全三卷
中村樸泉畫伯裝釘 特價金壹圓八拾錢
蝶舞ひ、燕飛び、電光閃く、三千年の史上を飾る顯著人物の面影。字々悉く血、句々悉く淚、現代文豪數十家の筆端より滴々として迸る。發賣僅に二個月、忽ち廿四版の大歡迎を見る眞にこれ出版界稀有の奇蹟。
代金着次第送本ス
御注文の節は新聞名御申添へ下さい

發兌元 東京赤坂區檜坂町四 電話芝五二二九番 振替東京二〇一九三
松本商會出版部

開店披露
新築中ノ營業所竣成來ル十一日ヨリ開店可致候間多少ニ拘ラズ御取引願度御挨拶ヲ兼謹告仕候
大正七年十一月
漢江通十三番地
株式會社 十八銀行新龍山支店

梶山彬先生著 全十冊 各金七拾錢 送料各金八錢
刺繡術新書
編物新書 花束新書
摘み新書 しみぬき染色洗濯新書
裁縫新書 造花新書
袋物新書 和洋女子禮式作法新書
(賣行絕大無限) おさいく物新書
右女子技藝叢書は全國各女學校の指定參考書で御採用冊數が既に十萬を越えた程の有益な本です。始めて技藝を修めなさる方でも師匠なしに必ず見事に上達しますごの御家庭でも直ぐお讀み下さいませ

早稻田大學英語專攻 水谷次郎先生著 金九拾五錢 送料八錢
記憶術應用 英語獨習自在
どんな初學者でも本書を讀めば僅か三月で笑ひながら確實に英語を覺える事が出來、又決して忘れる事のない實に親切な有益な良書ですから直ぐ註文あれ。
東京橋南槇町十八 廣文堂 電話京橋二四六三 振替東京四六八四
京城本町 大阪屋號 日韓書房 協阪 岸野 博文堂

京城本町二丁目
岩田鞄店
電話五九四番

謹告
爾今專心診療ニ從事仕候
宅診 自午前十時至午後二時 及夜間九時迄
往診 自午後二時至午後五時
京城若草町大通り(電話一八三二番)
今村醫院
今村豐八

資本金 貳千貳百七拾萬圓
積立金 壹千參百參拾萬圓
總預金 貳億七千萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
京城本町二丁目 振替貯金京城一一〇番 電話二三一・六一一・七番
頭取 佐々木勇之助
支配人 竹村利三郎

流行の感冒猖獗炭坑も之に襲はれ一時出炭力四分の一を減じたること……の豫想出炭量は約二百八十萬噸の……五年度に於て撫順の二百四十五萬噸……あるが此出炭計畫は滿鮮及び輸……れ來年度より其兩設を進められつゝ滿鮮石炭の大缺乏を感ずる時な……は七百萬噸なり之を以て製鐵所の……で內地及び滿鮮既の石炭……需用を充たしたる殘量三百萬噸を……通じて最近數設備……

大造殿の跡に建つ康泰殿(上)と王妃室(下)

◎素晴らしい大建築

大造殿の燒跡に康泰殿の移轉　新らしく建てるより一層難しい

◆◆思出の日◆◆

炎上後滿一年の今日でも想像する程工事は捗らぬ

大造殿炎上！大造殿炎上!!昌德宮の大造殿が炎上してから今日で恰度滿一年になる、即ち今日は惡魔の舌にも似た紅蓮の焰が華麗目も醒むるばかりの珠瓏丹碧を一舐めにし

▽巨萬の財寶を灰燼に歸した

慘ましい思出の日である、大造殿は人も知る李王、王妃兩殿下の御居殿であつた、その御居殿炎上後兩殿下は直ちに樂善齋に遷られ燒跡には景福宮から康泰殿と康寧殿を持つて來ることになつたが、愈建築に取懸るに先立つて先づ大々的の排水工事を起し是に約一年の日子を要したので炎上後滿一年の今日でも、傍から想像する程工事は進捗して居ない、漸くこの程御居殿に充當さるべき康泰殿の建築に取懸つた位である、康泰殿の建築は第一期の工事であるが是が濟むと

▽第二期工事として元大造殿

の附屬建物であつた澄政堂の跡へ康寧殿を移し引續き第三期工事として南向きに玄關を取付けることになつて居る、第一期工事たる康泰殿は來年六月迄には竣工の豫定であるが全部の竣工を見るのは何うしてもその年末であらうと云ふ　右につき李王職營繕課の某氏は語つて曰く『平地にある建物を平地に移轉するだけなら左程問題はないが大造殿の燒跡は勾配が急なので此處に康泰殿のやうな大建築を移すと云ふことは新しく建てるよりも以上の困難が伴なふ設計上是には秒からず苦心したが同時に排水防火の設備にも亦非常に苦心した

▽殊に排水設備の良否は延て

兩殿下の御健康の上にも影響するので一層力を注ぎ敷地の內外に亘り三尺の混凝土管を埋設して排水に便することにした防火設備としては第一要所々々に防火壁を取付けることは勿論であるが暖房裝置にも亦相當の注意を拂ひ止むを得ぬ室の外は煙突を廢してスチームを通すことになつて居る全部竣工の上は何れも五彩鮮かに塗立てる筈であるから壯麗な建物は一層壯麗となり獨特の建築美と相俟つて非常な異彩を放つであらう尙炎上前の總建坪は八百坪であつたが今度は建物の關係上百二十坪ばかり増して九百二十坪程になる』

◎補缺がどうしても

=補はれない

前例のない人員排底　◎郵便局も警察も困る

世の好景氣につれて人員排底の聲は到る處に起り商店會社は無論の事近來はド級官吏の民間に轉ずる者が多く京城局にては目下缺名の

缺員が何うしても補はれぬ　其上仕事はドン／＼殖ゑて行くとても遣り切れたものでないと云つて居る前には正月と云ふ一年中で一番忙しい時を控へて居るので度々大募集をやつて見たが應募者が更にないので今年の正月は何うしたらいゝかと今から思案して居る又警察官も大分此間に轉職したものが多いので先月關東都督府へ數十名を派遣したので各地に渡つて寬分缺員が出來て困つてゐるので之れを補ふ爲めに警官敎習所では鮮人敎習の方を十月限り京畿道へ引渡して了つて其跡へ

平時より倍數の內地人巡査百五十名を收容して練習中だが其內の四五十名は來る十八日卒業すると同時に各地方へ配置される筈で有又十一月には四五十名の卒業生を出すが其補充が出來ないから考へて見ると何うもつき兼る何故ならば以前は朝鮮巡査と云へば內地からもドシ／＼應募者があつて募集人員の約六七倍に達したものだがソレが漸次減つて今ではやつと一倍位になつた此割合から行けば

來年度の募集は　頗る心細い譯で殊に此頃の樣に人員排底の折柄だから向後の募集には一層骨を折らねばならぬ樣に成し來た而も幾等骨を折つても實際人員排底では何とも仕方がないと前所長は語つてゐた

▽大連の短銃強盜事件(三)△

お互に打解けて

◇私の本名は阪東菊枝だね

斯うして何氣なけに追窮を試みた

『仲居から背中をポンと叩かれ、ばれた酒肴を前に、差し向ひになつた。やがて廊下を傳つて來る淑やかな二人の足音と裾捌きの音、障子の外で止ると、スルリと障子が開いて閾際に手をついたのは晝間見かけた女である『旦那さん御ゆつくり……』と仲居は酒肴と女を置いてから出て行く。後は二人ぎりだ。

結ひ立ての島田　艶々しく嬌羞を含んだ眼元口元、さては衣物の著つき、身體のこなし、全く見惚れるやうな佳い女だ。アッハッハ、全くだよ、當時大連一と云ふ美人の暖を取つた女なんだから……』

ばれた酒肴を前に、差し向ひになり美人のお酌でチビリ／＼やりながら僕は微醉機嫌『佳い女だね、君は―』『厭な旦那、謂諛ちや厭ですよ……』と拗ねる。それから先きは

◇職掌柄の出鱈目を　上手に言つて聞かせ世辭もなく酒盃を交す、その中にお互に打解けて來ると云つた態度『君は幾つだね?』『妾廿歲か……』『ね、』『アッハッハ、廿歲か……』『名は何とか云つた』『菊枝……』『さう／＼菊枝だつた……』『あ厭だ、一度も呼んで下すつたこともない癖に!!!』『君は知らなくても己れは知つてた、君も罪な女さ!!!』と云つた具合に談は益々佳境に入る、アッハッハ、本當だ、『斯うなつた以上、本名位聞かせたつて罰は當るまいよ、さア君の本名を名乘り給へ』と何氣なけに追窮すると女も『そう、妾の本名は阪東菊枝だわ』と何氣なけに答へる

『佳い名だね名も　容色もよし愛嬌もよし、難の打所はないな』『口の惡い旦那だこと、もう底のない頂戴!!!』『それでは酒でも飮んで陽氣に騷ぐかな……』これから面白く可笑く騷いで夜を更かした。其晩からは互の情に引かされ隔からぬ仲となつたか、どうかは神秘漏らすべからずだが、雨が降らうが鎗が降らうと八景亭に通ひつゝ

◇小野小町に深草の少將　よろしくの根氣、菊枝も憎からぬ仲となつたが、夜が明けぬと云ふ方、菊枝も僕を憎からず思ふやうになり、斯うした怪しい戀の甘酸を繰り返された。

◎安臥せよ

◇全快しても日光消毒を怠るな

◇危險性の強い　◇此頃の惡感冒

京城は大變下火になつたが油斷はならぬ……

昨今は感冒のために斃れる人が相當にあるので、可なり強い警戒みが必要になつて居られ、學校などでも今までの休校を更に延期してその傳染の

◇危險　を豫防して居るところが多うございますが、この休校中と雖も各家庭に於て相當に注意を怠るやうな事があつては、折角の警戒も水の泡となつて了ひます一體さしも猖獗を極めた惡感冒も昨今では殆んど終熄の狀態ではあるが今度の感冒には、肺炎菌その他の恐るべき黴菌を伴なうて居りますので、普通の感冒と違ひよほどご注意しなくてはならないし尙病後の人は特に大事に

◇靜養　しないと餘病の併發する惧れがあります。普通の感冒ですと鼻水が出て咳嗽をする位に止り遅くても二三日位で快癒しますが、惡性の黴菌の伴なう感冒は症狀もズッと重く、初めはゾク／＼と惡寒がして、肩からかけて脊筋、腰などが痛み、次に烈しい

◇頭痛　がして三十九度乃至四十度の高熱が出て、烈しい咳嗽に襲はれます。人によつては最初咽喉を冒されるのもあり、順序は不同ですけれど兎に角熱の非常に高いとは一樣です。これは重に患者の傍にゐて唾液に交つた菌を吸ひ込んで傳染するので重いのは咽喉から氣管支、それから

◇肺を　犯され遂に肺炎にまで進むのであります。肺炎になると十中の七八は望みのないものだと云はなければなりませんから、そうした重態にならない最初に於てよく／＼注意をしなければなりません。普通の感冒なら兎に角、かうした惡性の感冒の時は素人療法を止めてまづ

◇醫師　の診察を乞ひ、適當な汗の出るやうに布團をかけて暖かくフウ／＼と熱の引くまで寢てゐなければなりません。風に吹かれるといふ事が大禁物です。それに高い熱のために消化器が犯され易くなつてゐますから、成るべく不消化の食物をさけて、お粥のやうな柔かい温かいものを食るやうに注意し

◇熱の　餘り高い時は氷で冷すも宜しい。そして家內に感冒患者が一人でもある時は、なるべく患者を一と間に隔離し、他の人は傍へ行かぬやうに注意をする事です。全快したならば、患者の使用した夜具布團、寢卷の類は悉く日光に曝して消毒し、その

◇室內　もよく掃除をして、

◎粘土船沈沒

◇損害貳萬圓

大連港より九月十五日粘土を滿載し鎭南浦港に向け航行中の粘土船は西北の暴風に襲はれ航行の自由を失ひ且つ海水浸入せし爲め遂に沒したり損害約二萬圓なり

カラッと明け放して風を入れ日光にあて、消毒をしなければなりません。

◎御大典記念會

妙心寺別院に於て十日午前十時より御大典滿三周年記念に就き同寺記念殿堂にて碧巖錄第一則提唱あり尙十一日午後一時より花園婦人會が催し花園天皇御忌法要を勤修し藤老師の講話會等の獻花等あり

讀者文藝(一席賞は五十錢)

▲『築港とかけて』　平北　寒扇子
⦿衛生課の係員と解く
心は貿易(防疫)を進(勸)める(一等)

▲『[illegible]と解く』　京城　冷瞎
心は義士(寄生)が名を殘す

▲『[illegible]と解く』　京城　民生
心は軍威(疫病)がある(勝る)

◎新しい二層樓

淑明女學校の新校舍

麗部の裏、梨松洞へ多くの人々が知らぬ間に煉瓦造りの立派な二層樓が出來た。是はこの春から工事に着手した淑明女學校の新校舍である。總建坪六百六十坪と云ふ素晴らしく大きなものであるが廉い時に工事材料を買込んだのと煉瓦積に支那人を使つたので工費は割合に廉く何んでも三萬五六千圓で竣んだ相である、新校舍では既に授業を始めて居るが兎に角鮮人の立派な校舍は官公立の學校にも餘り類があるまい

◇淑明女學校の新築校舍◇

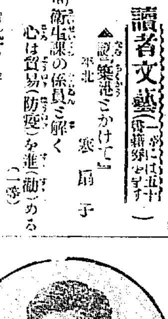
◇京城音樂界◇ ―5―

尺八

特長は節曲の高低の妙味に　佐藤都令氏

大方の詩樂にはそれ／＼女流があるやうで御座いますが、この尺八ばかりは女流のある事を餘り聞きません、一管の竹に過ぎない樂器ではありますが昔から隨分六ヶ敷いものに扱はれて居ります、近來地でも

大分流行して居るやうでありますがこれが專門になつていらつしやる方は都山流の佐藤都令氏と近頃總監部の前に看板をかゝげられた琴古流の古本氏位で御座いませう、一日南山町に佐藤氏をお訪ねしますと通された二階の座敷には袋に入れられた赤い紐の尺八がほがらかな音で鳴り出しさうな尺八が二管立かけてあります、都令氏は『近來めつきりお寒くなりましたね』を切り出しに



「私が初めて朝鮮に參りましたのは

恩師都山と　共に大正五年滿鮮旅行を致しました、その時は李王職で演奏致しましたのが緣となりまして年を過ぎましたが當地へ來る事になり最早三四五十人の門弟もありまして斯界のためにも何うにか働くわけなのです、都山流の特長は節曲の高低になつて何とも云へぬ妙味があるのですね、私の最も好むのは今から十四五年前に

宗家都山が　京阪間で有名な八幡八幡に　三個月餘參籠して苦心の結果作られた秘曲『淸水』などで非常に好な曲ですね……』とさながら今自分が歌中にあるかの如き感慨で語られました、氏は近く東上して宗家につき更に修業をなさるとの事で御座います、此道に趣味を以て居らつしやる方では山縣總監などと聞き及んで居りますが官海では鐵道病院の梢田氏や石橋氏、龍山衛戍病院の佐々木少佐などで御座いますが

軍隊側には最も多いやうで　八代中將の日露戰爭當時艦上の月を仰いで吹奏されたと云ふ物語は偲ばれて床しくも感じられます支那領事館でもお稽古を始められる支那人がだん／＼あるさうで御座いますが兎に角この一管の竹から出づる朗々たる音に外人は奇異の眼を睜るさうでございます

◎大師講

若草町本派本願寺に於ては十日夜より十六日正午まで例年の通り宗祖見眞大師報恩講を營む筈なるが十五日には一般參拜者に對し宗祖の傳記講話ある由

◎三原母堂逝去　丹東[illegible]三原[illegible]氏の母堂は十日午後三時自宅にて逝去[illegible]

募集
當局電信修技生若干名(朝鮮人)ヲ募集ス年齡十五年以上二十一年ヲ限ル詳細ハ當局從事員ニ就キ承合スヘシ
但郵便照會ハ郵券貳錢添付ノコト
大正七年十一月
京城管理局

女事務員數名入用
二十五歲以上高等女學校卒業相當の者本人來談アレ
京城黃金町
三巴京城支店

惡性感冒に
ビータ
東京博士曰くビータハ惡性感冒ニ頗ル效果アリト
京城本町二　電話四七五
七番　龜屋

京城本町三丁目
藤井日本郎
濟生堂
鍼灸療院
胃腸病　婦人病　專門　入院隨意
診察時間　一日五十名限り　午前九時より午後五時限

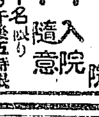
給洞(西小門外)二二一番地三
五十坪建物三間三間二棟共瓦
右賣却ス來談アレ
蓬萊町三ノ五七
私立昭義學校

見ましたか
又と見られぬ大興行
活劇連續　安達ヶ原(三段目)
悲劇無比　第二大秘密
涙を絞らする豪華の裡
今日の日限は黃金館へ

第拾四回決算公告
貸借對照表(大正七年九月三十日)
株金、積立金、借入金、支拂手形及未拂金、假受金、前期繰越金、合計、株金未拂込金、土地建物、機械器具及備品、貯藏品、製造品、未製品、金銀及預金、假拂金及未收入金、有價證券及受取手形、當期損失金、合計　[illegible]

損益計算書(自大正七年四月一日至大正七年九月三十日)
[illegible]

此分配左ノ如シ
一金拾參萬四千九拾六圓六拾五錢九厘　[illegible]
一金拾五萬六千參百九拾六圓拾六錢五厘　[illegible]
差引金貳萬貳千參百參拾九圓五拾錢六厘　當期損失金
一金參萬五千五百四拾四圓八厘　前期繰越金
差引金壹萬貳千六百六拾五圓九拾四錢貳厘　後期繰越金
右ノ通ニ候也
大正七年十一月
朝鮮皮革株式會社
取締役社長　賀田直治
取締役　金圭介
取締役　宇佐美彥
取締役　子厚光
取締役　佐秀
取締役　岩渡[illegible]
監査役　[illegible]
右監査候處相違無之候也
監査役　岩淵泳
監査役　草刈隆一
監査役　原俗次郎



家庭
公衆
衛生を本位
專賣特許=元祖
龜の子束子
の包裝は……啻に衛生を本位としたるのみ

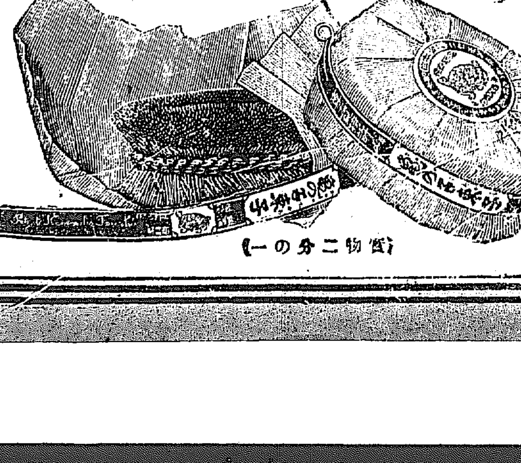
『淸潔=消毒を本位として物を洗ふ束子が赤裸々のまゝ店頭に飾られては毛の中に塵埃を吸收み却つて非衛生の基となりはせぬか』と言ふ疑念が私どもの胸に浮びました。ナルホド調べて見ると多數の不潔な塵埃を吸收して居ます。其處で今回龜の子束子ばかりが包裝嚴封を施して發賣する事になつたのですが果して皆樣の御要求に適ひ(衛生上の設備が完全である)との御賞讚の下未だ市場に現はれぬ先から異常の大歡迎を蒙りますのは本舗として何とも光榮の至りと存じます。

常識で判斷いたしましても裸のまゝ平氣で賣つて居る不完全なニセモノたわし(人體を害する黴菌や塵埃を毛の中深く多數に含むで居る構造たわし)を使用するの危險極まるべきは申す迄もなく同時に包裝嚴封を施した龜の子束子の衛生的であるべきは賢明なる皆樣が既に御承知の事と思ひますが何と言つてもお客多い中商標や何か些細な目標をお目當で往々間違ひが起らぬとも限りませぬから今日以後龜の子束子をお買求めの節は

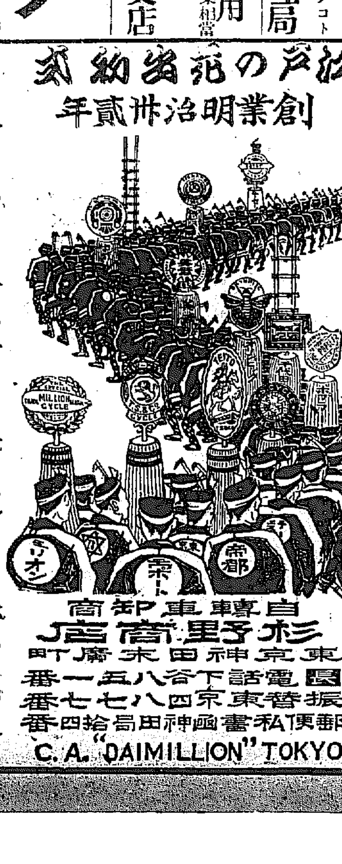
龜の子束子(一名包裝入又は包裝束子)

と御指定下されば商標を御覧にならずとも從來のやうにニセモノと混同する虞れは斷じてございませぬ

龜の子束子本舗　東京　西尾商店



江戸の花名物
創業明治廿貳年
新たに開業の御方、又自轉車御營業の方ハ
東京製自轉車に依て絕大なる信用を博し交通機關の登益を計り被下度候



自轉車卸商
杉野商店
東京神田末廣町
(意匠登録)
電話下谷八五一番
振替東京四八七七番
郵便私書函神田局拾四番
C.A. "DAIMILLION" TOKYO

母と子（十八）

北島春石作　森田久畫

一

思はせ振（一）

『何うも遲い！』と、こゝを訪ねてから三時間あまり、舌先のザラくするほど茶を喫ひ飽きた佐久間彌造は、秋の陽の傾くも早く暮行く中洲の川面を打眺めながら

『いつも御主人はこんなに遲くなるのですか。』

『いゝえ、それが何でしてね。』

さすがに三四日歸宅いたしませんとも言ひ兼ねて、先刻から好い加減にバツを合せてゐたお增は、また芳町へ這入込んでゐるのだらうと思ふと、ついムラくと嫉妬心が起つて、

『近頃は可愛い女が出來たと見ゑましてね、滅多に我家へも寄付きませんよ。』

『あツは……高松さんに限つてそんな馬鹿な事が……第一年齢の手前としても、まさか女狂ひでもありますまい。』

『ほんとにねえ、ちつとは考へてくれても可さ相なものですが……佐久間さんもよく御存知の通り、三年も前から出戻りさんが押し込んでゐるし、私の腹からも子供が三人……好い加減に浮氣を切り上げ、少しは締つて貰はないと、親らしい權利もなくなりますからね。』

『それが事實とすれば、何うもその、御主人が宜しくない。』と、冷わ切つた茶を飲干し『今日は折入つて話したい件があるのだが、お歸宅のほどが判らなくては、いつまで便々と待たれもしまい。明日にも改めて出直すとするかな。』

『でも、折角今でお待ちなすつたのですから……それにいくら何でも今日は歸らうと思ひますしね。』

『さあ、是非御面會したくは思ふが……夕刻の忙しい處をお邪魔するのも不本意であり、そこらで晩飯でも食つて出直すとしやう。』

『何ですね、御遠慮などをなすつて。』と、お增は忙しく打消した。

『何にも御座いませんが、唯今仕度をさせて居りますから、一口召上がつて御緩りお待ちを願ひます。』

平素はあまり款待せぬばかりか三度に一度は留守居も遣はれ、極り切つてお茶一杯で撃退もされるそれが、お增に何う云ふ考へがあるやなしや、今日は珍らしくもお世辭が好い。

些とやそつとの不拔ひには倶ともせぬ彌造が、先方から款待されるのだから、何として尻を持上げる筈もなく、

『やー御厄介になつては相濟まんが、然し、遠慮も時と場合、今日は御馳走になるとするか。』

『はゝ、何うぞ。』と、次の間を振返つて『何をしてるんだねえ。お竹や、未だ川善から持つて來ないのかい。』

『はい、やつと唯今お仕度が出來ました。』

洗盃にかちくと觸る猪口の音も小氣味よく、やがて女中が酒肴を運び出す。

『何うも遲うなりまして……』

『御苦勞だつたね。』と、客の前に膳部を据ゑながら、お增は女中に聲をかけた『旦那はお戻りにならないかい。』

『はい、未だ御歸宅には。』

『そして彼娘は？』

『どちらからもお消息がございません。』

『ちよーみんな困つたものだね。』と舌打したが、來客の前だと氣が注き『ぢやい、好いからお銚子のお代りを。』

『はい。』

『そして、旦那がお戻りなすつたら、直知らせておくれよ。』

『畏りました。』

女中が引退ると、お增は盃洗の水を切つて『小さな橋を一つ越したばかりで中洲は片田舍も同樣、何もありませんが、お一つ如何でございます。』と猪口をさす。

『やー御馳走になると知つたら、手土産の一つも持つて來るだつたが……』と言ひつゝ直受けて『實に際氣の毒だ。』

『ほゝほゝゝ、今日は大相御遠慮深いぢやありませんか。』

『さう云ふ譯でもないが……』と猪口を鼻頭へふれながら、彌造の眼はギロリと光つた。

『時に、何か御心配ごとでもあるのですか。先刻から伺はうくと思つてゐたが、今日はいつもと違つてお顏色がよろしく無い。』

日報俳壇

○城門の若葉

凉しさや詩箋を貼りし酒肆の壁　綠苗
二階人に道問ふ人や蟬夕べ　同
表札に名刺を張りぬ桐の花　同
山門の中の流れや夏の蟬　同
巨樹々々に雨意募りし泉かな　同
炎天や星根動き居る精米所　同
扉押し試む城門の壁や蔦若葉　同
六月の峽出でし麥畑眼に嬉し　同
暫少し頬に長さや日曉人　同
若葉深く一燈封る社かな　同
並べ濟ぎて邸の話や夏の月　同
濁流の上の日和や蟬の聲　同
經庫出て眼に強き陽や今年竹　同
夏山を越ゆる巡査の草鞋かな　同
繋がれて庭掘る犬や芥子の花　同

京城本町　千代田號印舖　電話九八七番　口座九八七番

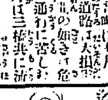
有するの感あるに之が修繕に着手せず今日に至るも打捨てあるは何う過失の如き婦女子は假令衣裾下駄は勿論小兒の如きは怪我して泣叫ぶなりたり希くは當路者よ速に修理に着手されん事を（一佳人）▲十月七日午後七時仁川から或所へ打電し返信を待つたが其晩は遂に返って來らずそれもその筈調べて見たら折返電報は仁川には來つす翌日午後二時三十五分に大田へ打されて同四時に漸く私の手に着したこれでは一錢五厘の端書の方がよほど便利だ（仁川宿屋源七）▲京城郵便局から話交換手さんは今少し親切に接續な ひ度い（會社の一給仕）▲世話の掛る樣なイブライターの事に付ては早速御出で有難ふ御座います銀行や會社方へ見として御用は出來ますまいか尤も日習中は當局は致しません綴方位は心得てゐます（自活女）

○四大家書畫會　は展覽會役員及び知名文士等現代一流書家並に畫家にかゝる書畫揮毫、枚數春夏秋冬の四季に組合一口として會員に頒つものか會員現今の書畫鑑賞の反抗的大家の自信ある出來得る限り價にて前の書畫愛好家に一般に比し一急なれば會費は……京城府本町中央販賣協會より市內に作品見本……規定其他に付詳細は……

六月の天を仰げる辛夷かな　未刀
草の穗に午下の日強き土用かな　同
處得て聳ゆる石や夏芭蕉　同
病みて歸る門掃かであり夏芭蕉　同
柱鏡に背見せて裁つや藥玉　同
鶏雛雄啄み飽かぬ炎かな　同
よき客に雨降り續く炎かな　同
堤を溢る水仄かなり鳴く水鷄　同
架橋工事の餘材積みあり水馬　同
春病の人默然と團扇かな　同
灯点して明き壁畫や蚊喰鳥　奇酒
並列に堀かれて立ちぬ蚊喰鳥　同
庭前に明るき海や青簾　同
祖を濡さじと掬ぶ清水かな　楚川

皮膚病　黴毒病　淋疾病　膀胱病　生殖器　機能障碍　皮黴科　入院隨意（診察夜九時迄）　日曜祭日午後二時迄　京城明治町二丁目（元吋町）佐藤醫院　（電話一一一番）

洗香の領分



▲京城はつねも本町は七月するがい頃迄に道路は大損害か澤い夜中の如き危險にし通行に苦しむ石橋の外は三橋共に流失し土砂は洗はれ突立したる道な

京日案內

一回前金　一回（假名一圓）に付　拾五錢　番外壹圓
申込中後途中止の節は料金不返戾
六回以上の御申込は割引のこと

●不用品　高價買入御一報次第參上　黃金町三　電話一八六二　關根古物店

●教員至急採用　本人履歷書要携帶　大漢門前　國語普及學館

砂金青金高價買入れ　御一報被下候はば出張可仕候　京城旭町一の七　中村分拆所

メリヤス諸雜貨　御仕入の方は瀬戸商店へ　京城南大門通二丁目電話一七一七

◎店員募集　十七八歳より廿四五歳迄　希望者來談ありたし　京城本町　ますや呉服店

◎子供預けたし　血統正しき生後十三日の男子　仁川田仲質店に御來談を願ふ

女事務員入用　身體強壯の者　志願者は履歷書持參本人必ず來談あれ　黃金町二丁目　京城新聞社

酸素吸入器　オキシパサー　一週間三圓　各疾病治療偉大　說明書進呈　京城壽町浦尾前　電話一二七七　西村高明商店

舊恩給立替　五ヶ年半迄　利子　本人直接取　長電二五五〇番　櫻井町一ノ一九八　博多屋本店

毛皮なめし並仕立　鳥獸剝製　萬毛皮鳥毛剝製　京城本町二　電話長二〇六五番　手羽買入　樽元商行

●ほねつぎ　一切の治療御依賴に應ず　明治町　柔術道場

恩給立替　金は前貸し致します　電話二〇〇　西村商會

店員入用　京城本町二丁目　電話一四六三番　談　便ポスト前入　京城府若草町郵　地方は規定に送呈す　

外勤內勤採用　高級監督社員　內地語會話者に限る　品格ある鮮人　京城永樂町八千代生命京城支社

牛乳配達人至急入用　京城蓬萊町四丁目　電話五二番　東亞牧場

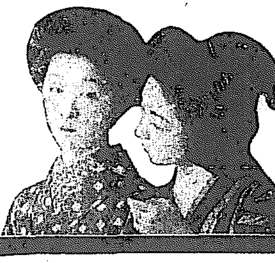
有爲外務員招聘　履歷書携帶來談　地方者ハ郵送セヨ　京城本町一ノ一六　東海生命出張所

松菊屋小間物店

最新刊　大正七年度內閣印刷局編纂　職員錄　會社商店に必要なる　商法釋義　手形法釋義　湊三郎著　椎野著

◎和英大辭典　信武二千有五百頁各文各語を天洋沙澤名辭を以て網羅されたる是非知られたく　特價金參圓送料拾八錢

京城本町　大阪屋號　電話六八四番　振替京城二五七三番



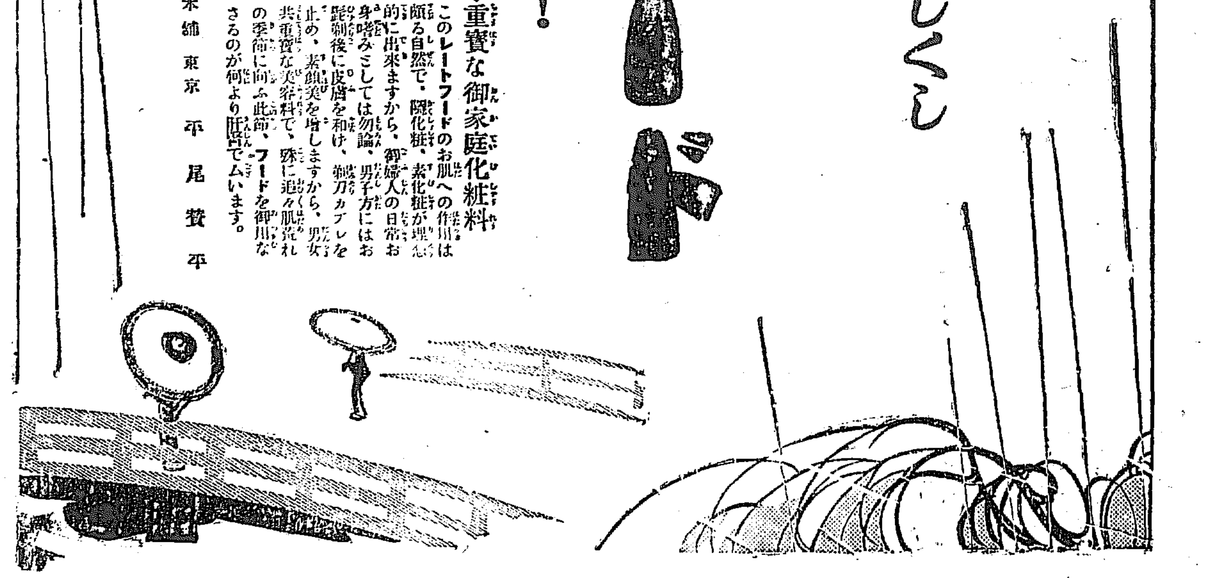
◇レートフードの精分

最新式の製法と、新發見の美容素を配合してあるレートフードの成分は、新陳代謝作用の強い精分を持つて居り、附けると直ぐ毛孔を開いて皮膚の根底に溶け込み、お肌を柔軟に肌理を細かくし、その上惡ごらしくなくホンノリ色白く致しますから、先づお附けになる際よく瓶を振つて下さい一層効能が的確でムいます。

◇重寶な御家庭化粧料

このレートフードのお肌への作用は頗る自然で、隠化粧、素化粧が理想的に出來ますから、御婦人の日常お身嗜みとしては勿論、男子方にはお髭剃後に皮膚を和け、剃刀カブレを止め、素顏美を增しますから、男女共重寶な美容料で、殊に追々肌荒れの季節に向ふ此節、フードを御用なさるのが何より賢明でムいます。

本舖　東京　平尾贊平



廣告

‖惱み迷へる女‖

◎月やく

月やくさまり不順のため食物が胸につかへ時々嘔吐を催し腰足下腹痛み頭痛眩暈こしけ強く食物不進身體の工合惡くて心配の方は害なく流經してサツパリする月經専門の妙藥あり私方にお出でなさい數ある中でも一番たしかださ喜んで御禮狀をおくられて居ります、お出での出來ぬ方は返信料を添て申込あれ入助に知らす

東京市四谷區信濃町電車停留場前
大阪市曾根崎上一丁目　梅ケ枝町電停前
月經專門藥發行所　森田屋

京城日報編纂

最新書式大全

菊版總クロース製美本約九百頁　定價參圓郵稅十八錢

本書ハ朝鮮ニ於ケル法規ニ依リ之レヲ十部ニ大別シ……第一部民事……各官廳ニ差出スベキ屆書、申請書、訴狀、願書、不動產及商業ニ關スル登記、契約、通知、催告、答書、始メ刑事、民事、訴訟、家屋、市場、水產、農林、銀行、鑛業、度量衡、特許、意匠、商標、實用新案……內地共通ノ書式テモ掲載シ一々關係法規ヲ摘記シタル詳細ナル樣式ト……論官衙官吏法律家實業家教育家其ノ他各階級ヲ通ジ何人ニテモ座右ニ一本ヲ備フルニ於テハ他人ヲ煩ハサズシテ世事一般ヲ知悉シ公私ノ事務ニ付機敏ニ處理スルコトヲ得ベキ良友必携ナリ

發行所　京城太平通一丁目　振替京城三〇〇番　電話六〇〇九番　京城日報代理部

取次販賣所　△大阪屋號　△岩松堂　△日韓書房

極メテ合理的ニ創製セラレ最卓越セル治淋劑トシテ益々醫界ニ賞讚セラル

一容器　三十球入　六十球入　百球入

◎各地有名藥店ニアリ

內外科　小兒科　花柳病

京城本町二丁目（壽館前）電話二一六番　高井醫院

診察自午前九時至午後九時　日曜祭日正午迄

院長　正六位勳四等功五級　高井貞治

副院長　千葉醫學士　松崎正孝

大阪株式特電　九日前場　九日後場

大阪商船　日本郵船　日本新船　一七六、五〇　一三五、九〇　一八八、五〇　一〇三、一〇　一六六、〇〇　一三五、一〇　一八七、四〇　一〇二、五〇

神戸期米特電　九日後場　先限　安値三十一圓十一錢　止め三十二圓十七錢　高値三十二圓四十七錢

課題及募集規定

募集規定　用紙一枚毎に…住所氏名明記の事

仁川期米　九日後場　大阪前場高値三十二圓…

仁川米豆取引